

学校給食実態調査 調査報告書 令和6年3月

—目次—

01.	調査概要	・・・1
02.	家庭の状況について	・・・2
03.	現在の学校給食費の状況について	・・・7
04.	学校給食に求めること	・・・11
05.	市町村別クロス	・・・14
06.	自由意見	・・・23

調査目的

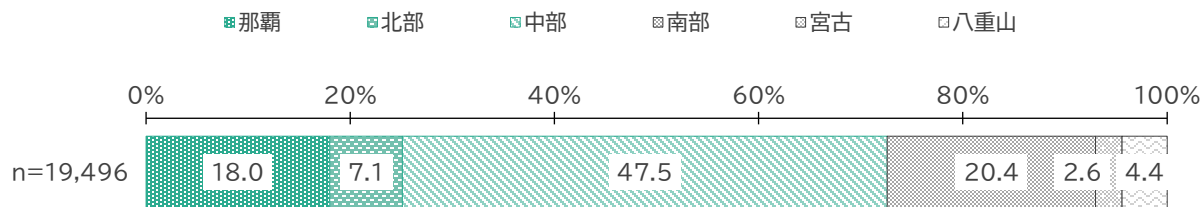
沖縄県における学校給食について、保護者へのアンケート調査により、現状把握と課題抽出を行い、今後の学校給食費の支援のあり方の検討に活用する。

調査概要

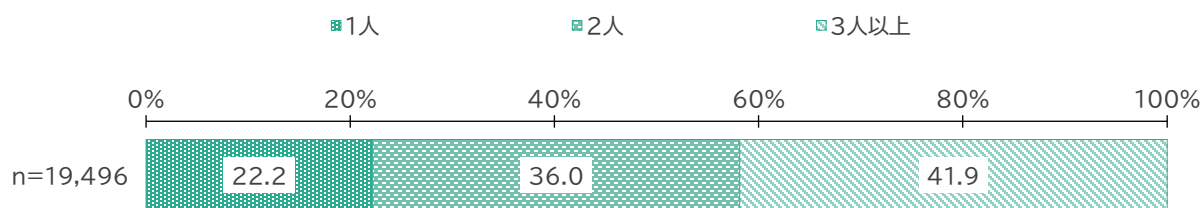
調査対象者	次の県内学校の児童生徒の保護者 <ul style="list-style-type: none">・ 国公立・私立小学校、県立特別支援学校（小学部）・ 国公立・私立中学校、県立特別支援学校（中学部）
調査方法	オンライン調査 保護者あての依頼文書を学校経由で配布
回収数	19,496人 <small>参考 ※回収率の推計は別紙参照</small>
設問項目	家庭の状況について <ul style="list-style-type: none">・ お住まいの市町村・ 扶養しているお子さんの人数・ 義務教育課程の学校に在籍しているお子さんの校種・ 利用している支援制度・ 年間収入・ 現在の暮らしの状況・ 給食費以外の負担の大きい費用項目 現在の学校給食費の状況について <ul style="list-style-type: none">・ 給食費の負担・ 給食費の負担により影響があった項目・ 給食費が軽減された場合の軽減分の使用用途・ 今後の給食費について 学校給食に求めること <ul style="list-style-type: none">・ 学校給食に対する満足度・ 学校給食に対する重要度・ 学校給食の役割で重視している点・ 自由記述
調査実施期間	2023年7月7日（金）～8月6日（日）

02. 家庭の状況について

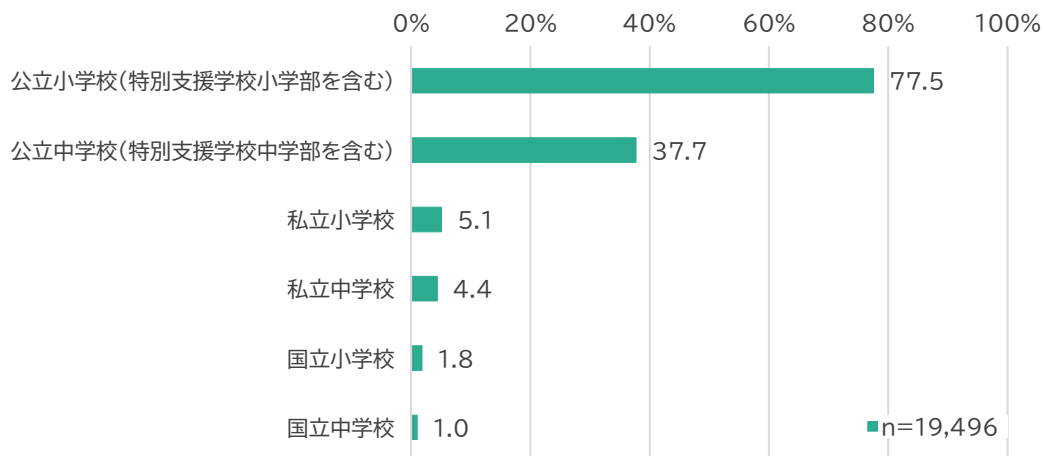
1 お住まいの地域について教えてください。（単数回答）



2 扶養しているお子さんの人数について教えてください。



3 義務教育の過程の学校に在籍しているお子さんの校種について教えてください。（複数回答）

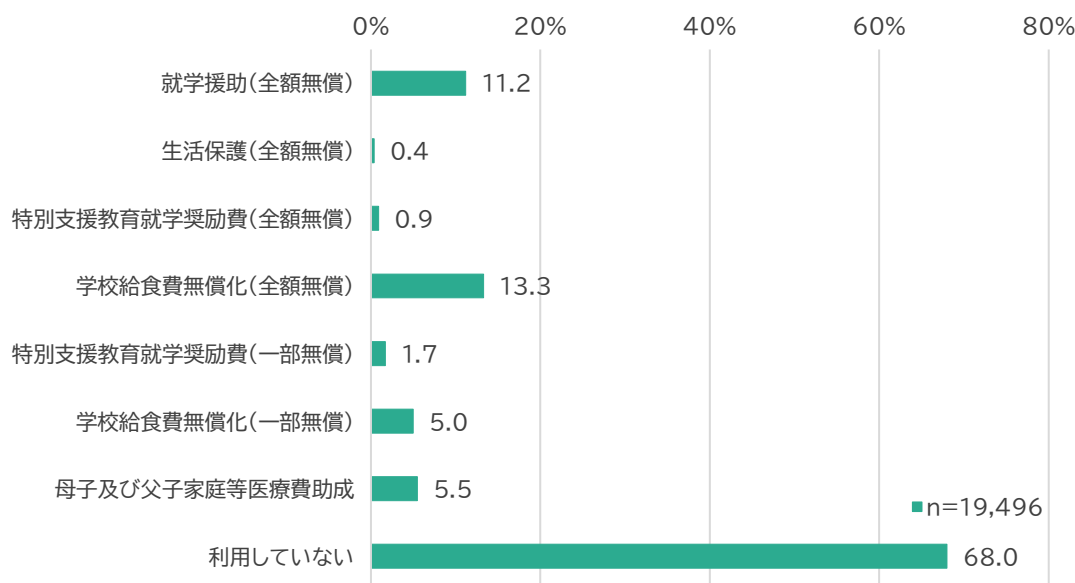


02. 家庭の状況について

4 あなたのご家庭で利用している支援制度を教えてください。（複数回答）

家庭で利用している支援制度について、利用していない（68.0%）を除くと「学校給食費無償化（全額無償）」（13.3%）が最も高く、「就学援助（全額無償）」（11.2%）と続く。

「就学援助」「生活保護」「特別支援学校就学奨励費（全部無償）」「学校給食無償化（全額無償）」のいずれかの制度を利用し、学校給食が無償になっている割合は、24.1%（4,708人）となっている。



	回答者数 (%)	あなたのご家庭で学校給食費に関して利用している支援制度があれば教えてください。								
		就学援助 (全額無償)	生活保護 (全額無償)	特別支援 教育就学 奨励費 (全額無償)	学校給食 費無償化 (全額無償)	特別支援 教育就学 奨励費 (一部無償)	学校給食 費無償化 (一部無償)	母子及び 父子家庭 等医療費 助成	利用して いない	
全体	19,496	11.2	0.4	0.9	13.3	1.7	5.0	5.5	68.0	
子どもの数	1人	4,321	9.8	0.4	0.8	12.5	1.7	3.3	9.4	68.1
	2人	7,011	9.2	0.5	0.8	12.7	1.8	4.1	5.6	71.2
	3人以上	8,164	13.6	0.4	1.0	14.2	1.7	6.7	3.3	65.3
義務教育課程の子どもの数	1人	9,433	9.1	0.4	0.7	12.6	1.4	3.8	6.7	70.8
	2人	7,189	11.3	0.4	1.0	13.3	2.0	4.8	4.6	68.6
	3人以上	2,874	18.0	0.5	1.2	15.3	2.4	9.6	3.7	57.6
区分	小学1～3年生	10,940	10.6	0.4	0.8	13.4	1.7	5.6	4.6	68.6
	小学4～6年生	9,632	12.3	0.4	1.0	13.7	2.0	5.8	5.0	65.9
	中学生	8,559	13.9	0.5	1.1	13.8	1.9	5.2	5.4	65.2

【補足】

小学1～3年生：小学1～3年生の子がいる世帯（小学4～6年生又は、中学生の子がいる世帯を含む）

小学4～6年生：小学4～6年生の子がいる世帯（小学1～3年生又は、中学生の子がいる世帯を含む）

中学生：中学生の子がいる世帯（小学生の子がいる世帯を含む）

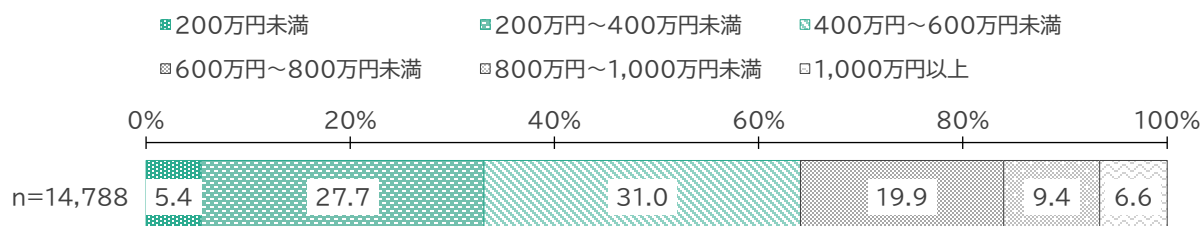
※4ページ以降も同様

02. 家庭の状況について

5 世帯全体のおおよその年間収入（税込）について教えてください。（単数回答）

※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」
「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

世帯年収について、「400万円～600万円未満」（31.0%）が最も高くなっている。
子どもの数が少なくなるほど年収「200万円未満」「200万円～400万円未満」の割合が高くなっている。



		回答者数	世帯全体のおおよその年間収入(税込)について教えてください。					
			200万円未満	200万円～400万円未満	400万円～600万円未満	600万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円以上
全体	(%)	14,788	5.4	27.7	31.0	19.9	9.4	6.6
子どもの数	1人	3,351	9.7	32.5	28.2	16.5	7.6	5.4
	2人	5,489	4.6	26.7	30.5	20.9	9.8	7.4
	3人以上	5,948	3.6	25.9	33.0	20.8	10.2	6.5
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	6.4	29.7	30.4	18.8	8.6	6.1
	2人	5,434	4.4	25.8	31.4	20.7	10.3	7.4
	3人以上	1,947	4.3	25.4	32.1	21.4	10.4	6.4
区分	小学1～3年生	8,353	4.9	28.0	32.0	19.5	9.5	6.1
	小学4～6年生	7,158	5.0	26.6	31.0	20.4	10.1	6.9
	中学生	6,224	5.1	25.9	30.2	21.2	10.2	7.5

02. 家庭の状況について

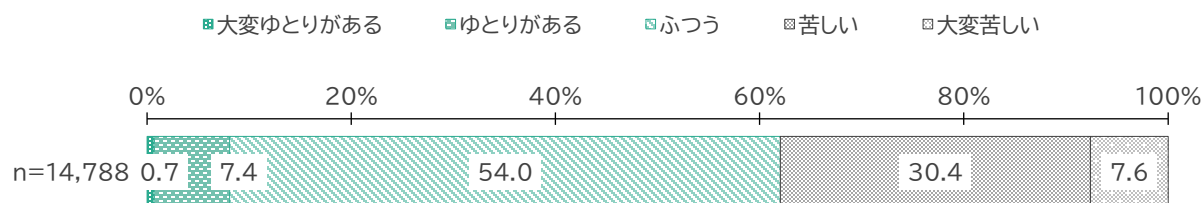
6 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（単数回答）

※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」
「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

現在の暮らしの状況について、「苦しい」または「大変苦しい」と回答した割合は、38.0%となっている。

子どもの数が3人以上いる世帯において、「苦しい」または「大変苦しい」と回答した割合が42.7%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、44.6%）となっている。

中学生がいる世帯においては、「苦しい」または「大変苦しい」と回答した割合は、40.4%となり、小学生がいる世帯と比べ若干高くなっている。



		回答者数 (%)	現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。				
			大変 ゆとりが ある	ゆとりが ある	ふつう	苦しい	大変 苦しい
全体		14,788	0.7	7.4	54.0	30.4	7.6
子どもの数	1人	3,351	0.8	7.7	56.6	28.1	6.8
	2人	5,489	0.6	8.3	56.3	28.3	6.5
	3人以上	5,948	0.6	6.3	50.4	33.6	9.1
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	0.7	7.5	56.1	29.3	6.4
	2人	5,434	0.6	7.5	53.2	30.5	8.2
	3人以上	1,947	0.4	6.8	48.2	34.1	10.5
区分	小学1～3年生	8,353	0.6	7.5	54.5	29.6	7.8
	小学4～6年生	7,158	0.7	7.2	52.7	31.7	7.8
	中学生	6,224	0.6	7.2	51.8	31.7	8.7

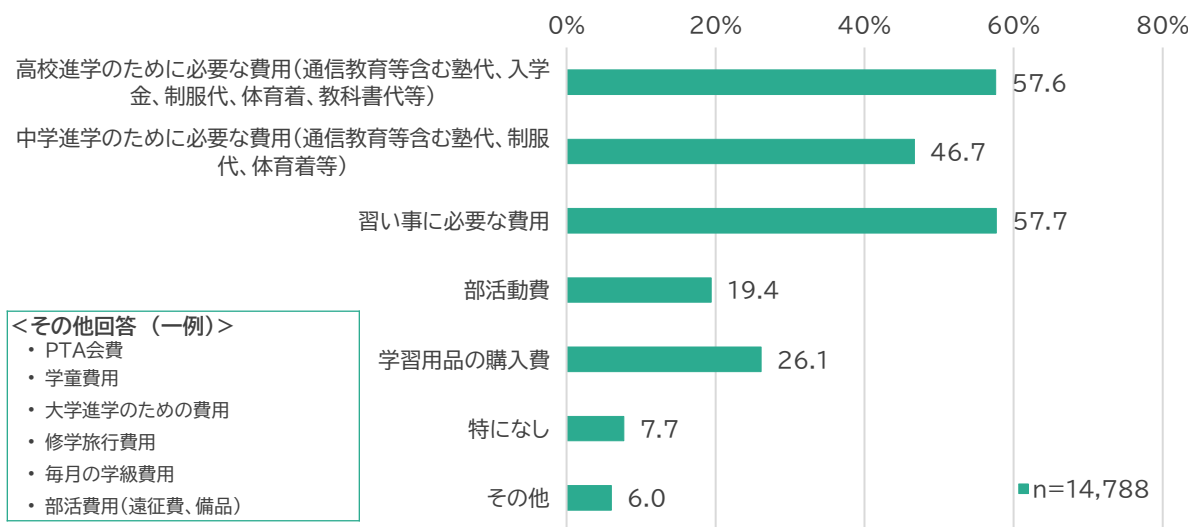
02. 家庭の状況について

7 お子さんの教育に必要な給食費以外の費用で、負担が大きいと感じる費用があれば教えてください。（複数回答）

※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

教育に必要な給食費以外の費用について、負担が大きいと感じる費用は「習い事に必要な費用」が57.7%と最も高く、次いで「高校進学のために必要な費用」が57.6%、「中学進学のために必要な費用」が46.7%の順となっている。

中学生がいる世帯においては、「高校進学のために必要な費用」が73.9%、「部活動費」が24.8%ととなり、小学生がいる世帯と比べ高くなっている。



- <その他回答（一例）>
- ・ PTA会費
 - ・ 学童費用
 - ・ 大学進学のための費用
 - ・ 修学旅行費用
 - ・ 毎月の学級費用
 - ・ 部活費用(遠征費、備品)

		回答者数 (%)	義務教育課程に在籍するお子さんの教育に必要な給食費以外の費用で、負担が大きいと感じる費用があれば教えてください。						
			高校進学のために必要な費用(通信教育等含む塾代、入学金、制服代、体育着、教科書代等)	中学進学のために必要な費用(通信教育等含む塾代、体育着等)	習い事に必要な費用	部活動費	学習用品の購入費	特になし	その他
全体		14,788	57.6	46.7	57.7	19.4	26.1	7.7	6.0
子どもの数	1人	3,351	50.7	38.6	53.1	14.7	23.9	11.6	5.2
	2人	5,489	56.3	45.8	59.9	17.4	24.6	8.0	5.5
	3人以上	5,948	62.8	52.1	58.2	23.9	28.6	5.1	6.9
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	53.6	38.6	55.6	15.3	25.1	9.9	5.9
	2人	5,434	60.9	51.8	59.6	21.8	25.9	6.1	5.8
	3人以上	1,947	64.1	63.0	60.4	28.1	30.4	3.4	6.7
区分	小学1～3年生	8,353	50.8	46.9	64.1	17.8	30.3	8.0	6.4
	小学4～6年生	7,158	57.2	55.0	59.1	21.5	25.8	6.3	5.7
	中学生	6,224	73.9	49.3	49.7	24.8	21.4	5.7	5.5

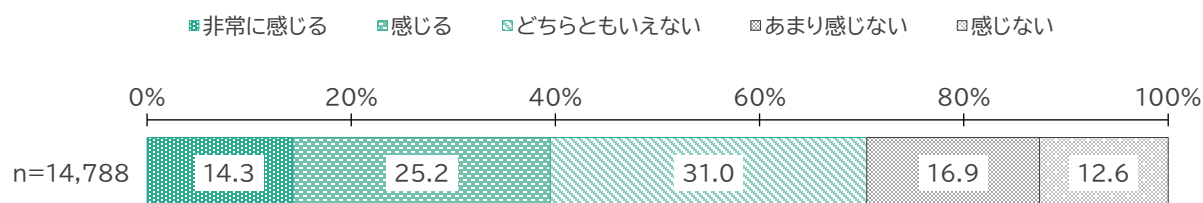
03. 現在の学校給食の状況について

8 現在の給食費について負担に感じますか。（単数回答）

※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

給食費の負担について、「感じる」または「非常に感じる」と回答した割合は、39.5%となっている。

子どもの数が3人以上いる世帯においては、「感じる」または「非常に感じる」と回答した割合が45.5%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、51.9%）となり、子どもが複数いる世帯ほどその割合が高くなっている。



		回答者数	現在の給食費について負担に感じますか。				
			非常に感じる	感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
全体		14,788	14.3	25.2	31.0	16.9	12.6
子どもの数	1人	3,351	11.4	22.1	31.3	19.2	16.0
	2人	5,489	12.6	24.1	31.3	18.3	13.7
	3人以上	5,948	17.5	28.0	30.5	14.4	9.6
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	11.3	23.2	31.8	19.4	14.2
	2人	5,434	15.7	26.3	31.0	15.3	11.7
	3人以上	1,947	22.0	29.9	27.5	12.1	8.5
区分	小学1～3年生	8,353	15.5	26.0	29.7	16.9	12.0
	小学4～6年生	7,158	15.5	26.0	30.7	15.8	12.0
	中学生	6,224	15.3	26.1	31.4	15.4	11.8

03. 現在の学校給食費の状況について

9 給食費が負担となり、お子さんの教育や活動等に影響があったものがあれば教えてください。（複数回答）

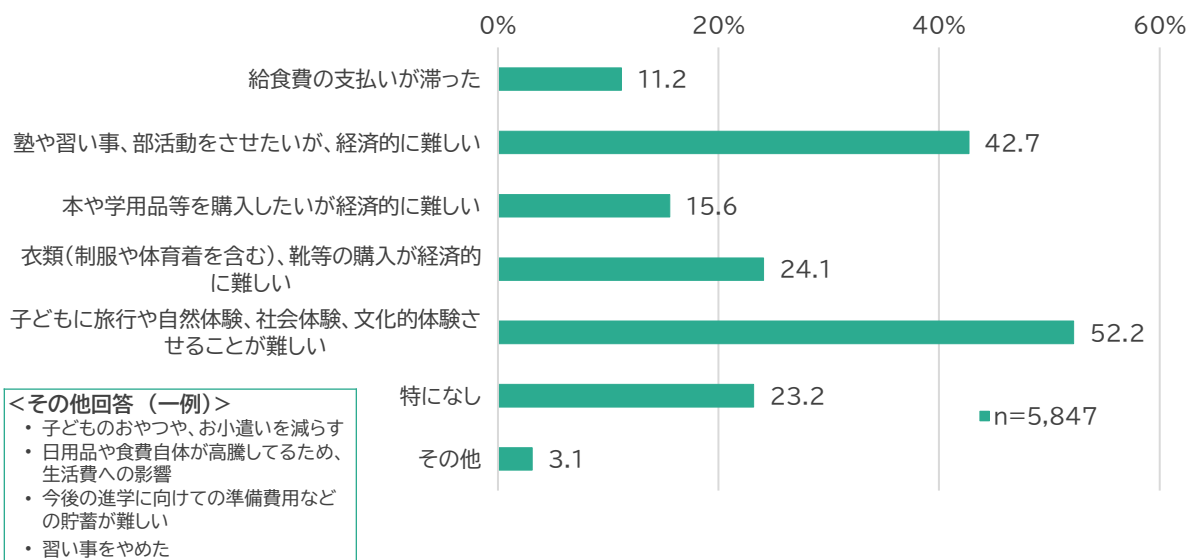
※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

※8にて、「非常に感じる」「感じる」のいずれかを選択した方のみ回答

教育や活動等に影響があったものについて、「子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験させることが難しい」（52.2%）が最も高くなっている。また、子どもが3人以上いる世帯においては、その割合は55.4%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、56.8%）と全体と比べて高く、子どもが複数いる世帯ほどその割合が高くなっている。

「給食費の支払いが滞った」は、全体では11.2%となっているが、子どもが3人以上いる世帯においては、12.7%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、13.9%）と子どもが3人以上いる世帯でその割合が高くなっている。

また、中学生がいる世帯では「給食費の支払いが滞った」が12.6%、「衣類（制服や体育着を含む）、靴等の購入」が26.0%となり、小学生がいる世帯より高くなっている。「塾や習い事」「子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験させることが難しい」については、小学1年～3年生がいる世帯が、それぞれ47.3%、54.3%と高くなっている。



		回答者数 (%)	給食費が負担となり、お子さんの教育や活動等に影響があったものがあれば教えてください。						
			給食費の支払いが滞った	塾や習い事、部活動をさせたいが、経済的に難しい	本や学用品等を購入したいが経済的に難しい	衣類(制服や体育着を含む)、靴等の購入が経済的に難しい	子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験させることが難しい	特になし	その他
全体		5,847	11.2	42.7	15.6	24.1	52.2	23.2	3.1
子どもの数	1人	1,123	10.4	39.4	16.2	24.2	46.1	26.1	2.8
	2人	2,018	9.7	42.3	15.3	22.2	51.1	24.3	3.3
	3人以上	2,706	12.7	44.3	15.6	25.6	55.4	21.2	3.2
義務教育課程の子どもの数	1人	2,554	9.8	42.1	15.3	22.0	49.0	25.1	2.7
	2人	2,282	11.6	42.3	15.6	25.5	53.6	22.3	3.1
	3人以上	1,011	13.9	44.9	16.2	26.6	56.8	20.9	4.3
区分	小学1～3年生	3,460	10.3	47.3	16.4	23.9	54.3	21.9	3.2
	小学4～6年生	2,969	12.2	40.6	15.6	24.5	53.2	22.8	3.4
	中学生	2,579	12.6	39.2	14.7	26.0	51.5	24.8	3.5

03. 現在の学校給食費の状況について

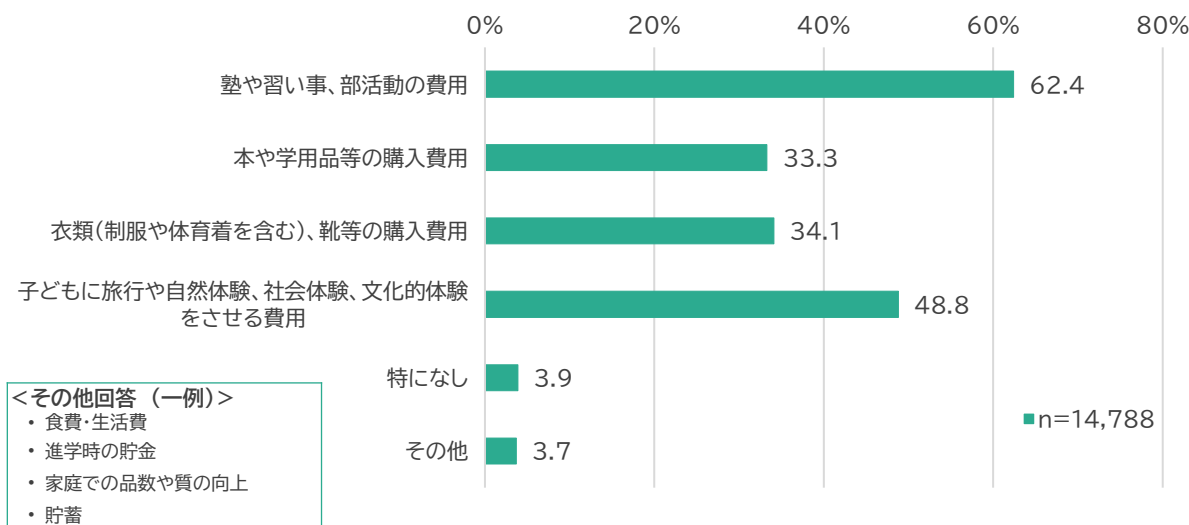
10 給食費の負担が軽減された場合、軽減された分を何に使いたいと考えますか。(単数回答)

※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

給食費が軽減された分の別の使用用途について、「塾や習い事、部活動の費用」（62.4%）が最も高くなっている。また、子どもが3人以上いる世帯においては、その割合は65.1%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、66.6%）と全体と比べて高く、子どもが複数いる世帯ほどその割合が高くなっている。

「衣類、靴等の購入費」、「子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験をさせる費用」についても同様で、子どもが複数いる世帯ほど、その割合が高くなっている。

小学1年生～3年生がいる世帯では、「塾や習い事」が65.0%、「本や学用品等」が34.9%、「子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験させる」が53.7%と高くなっている。



		回答者数 (%)	給食費の負担が軽減された場合、軽減された分を何に使いたいと考えますか。					
			塾や習い事、部活動の費用	本や学用品等の購入費用	衣類(制服や体育着を含む)、靴等の購入費用	子どもに旅行や自然体験、社会体験、文化的体験をさせる費用	特になし	その他
全体		14,788	62.4	33.3	34.1	48.8	3.9	3.7
子どもの数	1人	3,351	58.4	33.1	31.2	45.9	4.7	3.3
	2人	5,489	62.0	33.4	32.1	49.6	4.3	3.4
	3人以上	5,948	65.1	33.4	37.6	49.6	3.0	4.2
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	60.6	33.2	31.5	48.0	4.2	3.6
	2人	5,434	63.3	33.4	35.7	49.2	3.8	3.9
	3人以上	1,947	66.6	33.5	39.4	50.5	2.7	3.5
区分	小学1～3年生	8,353	65.0	34.9	33.6	53.7	3.1	3.4
	小学4～6年生	7,158	61.8	33.1	35.8	49.0	3.8	3.4
	中学生	6,224	62.5	31.3	35.7	42.4	4.6	4.3

03. 現在の学校給食費の状況について

11 物価高騰により、食材費が上がっている状況を踏まえ、今後の給食費について、どのようにお考えですか。（単数回答）

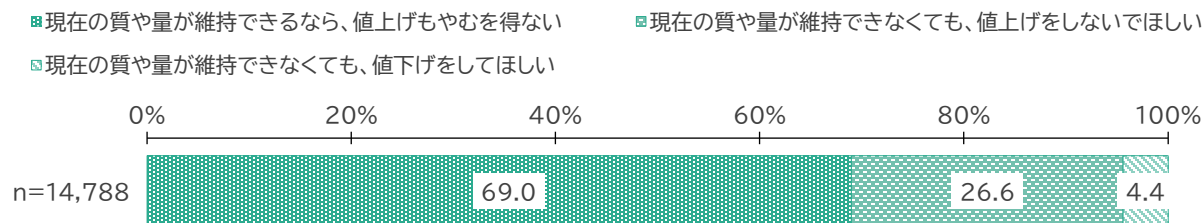
※4にて、「特別支援教育就学奨励費（一部無償）」「学校給食費無償化（一部無償）」「母子及び父子家庭等医療費助成」「利用していない」のいずれかを選択した方のみ回答

今後の給食費について、「現在の質や量が維持できるなら、値上げもやむを得ない」（69.0%）が最も高くなっている。

「現在の質や量が維持できなくても、値上げをしないでほしい（以下、「値上げしないでほしい」という。）」または「現在の質や量が維持できなくても、値下げしてほしい（以下、「値下げしてほしい」という。）」と回答した割合は31.0%となっている。

子どもの数が3人以上いる世帯においては、「値上げをしないでほしい」または「値下げしてほしい」と回答した割合が34.4%（義務教育課程の子どもの数が3人以上いる世帯においては、38.2%）と高くなっている。

中学生がいる世帯では、「値上げをしないでほしい」または「値下げしてほしい」と回答した割合が34.0%と高くなっている。



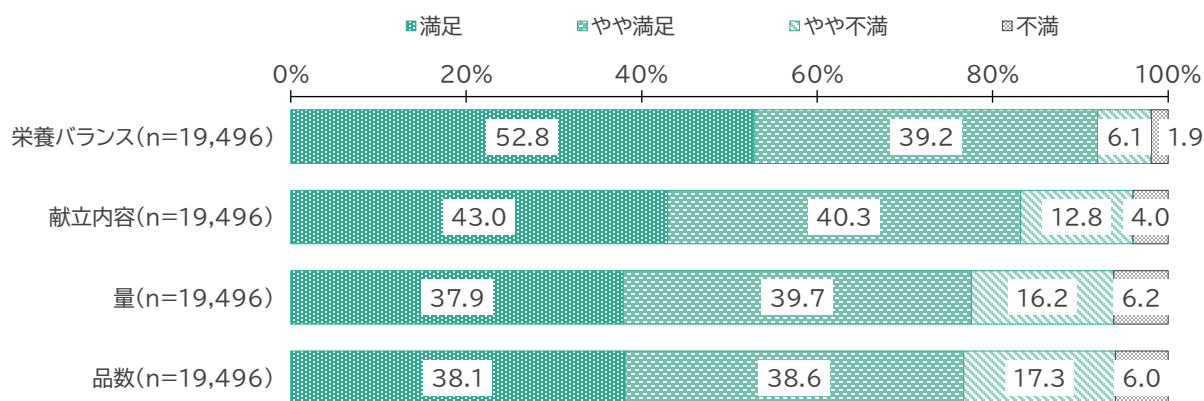
	回答者数	物価高騰により、食材費が上がっている状況を踏まえ、今後の給食費について、どのようにお考えですか。			
		現在の質や量が維持できるなら、値上げもやむを得ない (%)	現在の質や量が維持できなくても、値上げをしないでほしい (%)	現在の質や量が維持できなくても、値下げをしてほしい (%)	
全体	14,788	69.0	26.6	4.4	
子どもの数	1人	3,351	70.2	25.7	4.1
	2人	5,489	71.8	24.2	4.0
	3人以上	5,948	65.7	29.4	5.0
義務教育課程の子どもの数	1人	7,407	71.4	24.7	3.9
	2人	5,434	68.3	27.3	4.5
	3人以上	1,947	61.8	31.8	6.4
区分	小学1～3年生	8,353	69.7	25.6	4.7
	小学4～6年生	7,158	68.0	27.3	4.7
	中学生	6,224	66.1	29.5	4.5

04. 学校給食に求めること

12 以下に掲げる、現在の学校給食に対する満足度をお選びください。（単数回答）

現在の学校給食において、「栄養バランス」、「献立内容」、「量」、「品数」を比較すると、満足度が高い項目は「栄養バランス」となっている。

各項目の過程による差はあまりみられない。



		回答者数	栄養バランス			
			満足	やや満足	やや不満	不満
全体		19,496	52.8	39.2	6.1	1.9
区分	小学生	16,428	53.6	38.6	6.0	1.8
	中学生	8,559	51.3	40.2	6.4	2.1

		回答者数	献立内容			
			満足	やや満足	やや不満	不満
全体		19,496	43.0	40.3	12.8	4.0
区分	小学生	16,428	44.1	39.9	12.3	3.7
	中学生	8,559	40.0	41.4	14.1	4.5

		回答者数	量			
			満足	やや満足	やや不満	不満
全体		19,496	37.9	39.7	16.2	6.2
区分	小学生	16,428	38.8	39.5	15.8	5.9
	中学生	8,559	33.8	39.7	18.9	7.6

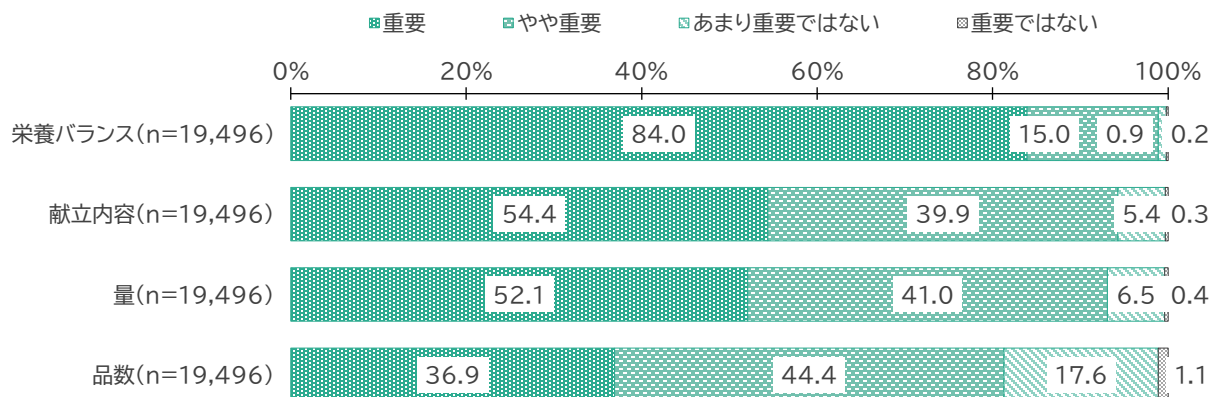
		回答者数	品数			
			満足	やや満足	やや不満	不満
全体		19,496	38.1	38.6	17.3	6.0
区分	小学生	16,428	39.0	38.2	16.8	6.0
	中学生	8,559	34.9	39.3	19.1	6.7

04. 学校給食に求めること

13 以下に掲げる、現在の学校給食に対する重要度をお選びください。（単数回答）

現在の学校給食において、「栄養バランス」、「献立内容」、「量」、「品数」を比較すると、重要度が高い項目は「栄養バランス」で84.0%となっている。

各項目の過程による差はあまりみられない。



		回答者数 (%)	栄養バランス			
			重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
全体		19,496	84.0	15.0	0.9	0.2
区分	小学生	16,428	84.4	14.7	0.8	0.2
	中学生	8,559	81.7	17.0	1.1	0.2

		回答者数 (%)	献立内容			
			重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
全体		19,496	54.4	39.9	5.4	0.3
区分	小学生	16,428	54.5	39.6	5.6	0.3
	中学生	8,559	52.8	41.4	5.4	0.4

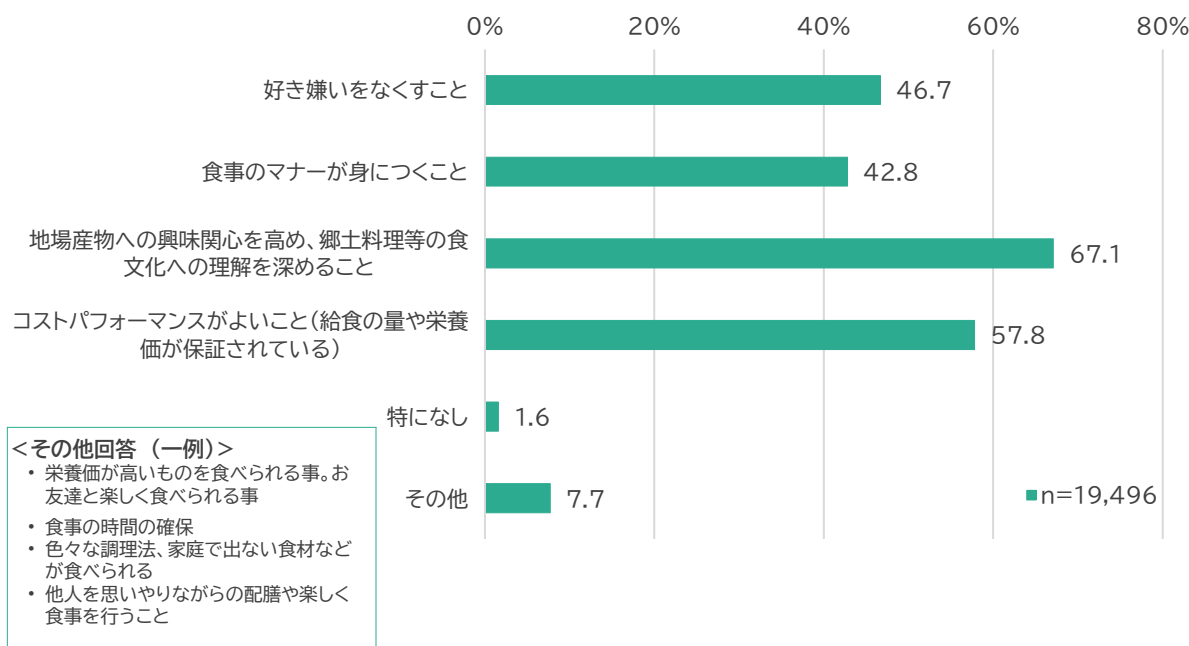
		回答者数 (%)	量			
			重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
全体		19,496	52.1	41.0	6.5	0.4
区分	小学生	16,428	52.0	41.1	6.5	0.4
	中学生	8,559	53.4	40.6	5.7	0.3

		回答者数 (%)	品数			
			重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
全体		19,496	36.9	44.4	17.6	1.1
区分	小学生	16,428	37.0	44.0	17.9	1.2
	中学生	8,559	36.3	45.3	17.4	1.0

04. 学校給食に求めること

14 あなたが学校給食の役割で重視している点について、当てはまるものを選んでください。(複数回答)

学校給食の役割で重視している点について、「地場産物への興味関心を高め、郷土料理等の食文化への理解を深めること」(67.1%)が最も高くなっている。



		回答者数	あなたが学校給食の役割で重視している点について、当てはまるものを選んでください。					
			好き嫌いをなくすこと	食事のマナーが身につくこと	地場産物への興味関心を高め、郷土料理等の食文化への理解を深めること	コストパフォーマンスがよいこと(給食の量や栄養価が保証されている)	特になし	その他
全体	(%)	19,496	46.7	42.8	67.1	57.8	1.6	7.7
区分	小学生	16,428	48.1	44.8	67.1	56.8	1.4	7.9
	中学生	8,559	42.7	37.1	67.8	61.8	2.0	7.2

05. 市町村別クロス

満足度【栄養バランス】

	回答者数 (%)	栄養バランス				
		満足	やや満足	やや不満	不満	
全体	19,496	52.8	39.2	6.1	1.9	
市町村	那覇市	3,510	56.6	37.8	4.3	1.2
	名護市	591	55.8	37.6	4.7	1.9
	国頭村	44	40.9	47.7	6.8	4.5
	大宜味村	27	37.0	55.6	3.7	3.7
	東村	20	80.0	20.0	-	-
	今帰仁村	105	44.8	44.8	8.6	1.9
	本部町	188	64.4	31.4	1.6	2.7
	恩納村	119	66.4	26.9	6.7	-
	宜野座村	68	66.2	27.9	4.4	1.5
	金武町	160	60.0	31.3	8.8	-
	伊平屋村	21	85.7	14.3	-	-
	伊是名村	9	66.7	33.3	-	-
	伊江村	36	50.0	44.4	5.6	-
	宜野湾市	1,692	56.8	37.5	4.1	1.6
	浦添市	1,476	50.9	42.3	5.4	1.5
	沖縄市	2,012	52.1	40.3	5.4	2.1
	うるま市	1,713	58.7	36.7	3.4	1.2
	読谷村	620	51.6	39.4	6.3	2.7
	嘉手納町	171	68.4	23.4	6.4	1.8
	北谷町	397	60.5	32.5	4.8	2.3
	北中城村	275	60.7	32.0	5.5	1.8
	中城村	379	61.7	32.2	5.0	1.1
	西原町	530	54.5	36.4	7.2	1.9
	糸満市	848	44.1	44.0	9.0	2.9
	豊見城市	943	47.1	44.0	7.0	1.9
	南城市	633	42.8	44.7	9.6	2.8
	与那原町	256	38.7	44.9	13.3	3.1
	南風原町	684	42.7	46.1	9.5	1.8
	八重瀬町	469	41.6	42.6	13.0	2.8
	渡嘉敷村	12	83.3	16.7	-	-
	座間味村	15	73.3	20.0	-	6.7
	粟国村	5	100.0	-	-	-
	渡名喜村	4	25.0	50.0	25.0	-
	南大東村	17	70.6	29.4	-	-
北大東村	7	57.1	28.6	14.3	-	
久米島町	87	41.4	32.2	20.7	5.7	
宮古島市	493	49.3	40.6	6.5	3.7	
多良間村	9	66.7	33.3	-	-	
石垣市	731	40.9	44.5	10.9	3.7	
竹富町	97	71.1	21.6	5.2	2.1	
与那国町	23	13.0	43.5	26.1	17.4	

05. 市町村別クロス

満足度【献立内容】

	回答者数 (%)	献立内容				
		満足	やや満足	やや不満	不満	
全体	19,496	43.0	40.3	12.8	4.0	
市町村	那覇市	3,510	47.5	39.0	10.9	2.6
	名護市	591	43.7	39.4	12.5	4.4
	国頭村	44	38.6	40.9	13.6	6.8
	大宜味村	27	29.6	48.1	18.5	3.7
	東村	20	60.0	35.0	5.0	-
	今帰仁村	105	35.2	42.9	18.1	3.8
	本部町	188	53.7	33.5	9.6	3.2
	恩納村	119	61.3	24.4	10.9	3.4
	宜野座村	68	50.0	45.6	2.9	1.5
	金武町	160	52.5	33.8	9.4	4.4
	伊平屋村	21	71.4	23.8	4.8	-
	伊是名村	9	55.6	33.3	11.1	-
	伊江村	36	30.6	41.7	22.2	5.6
	宜野湾市	1,692	46.5	40.9	9.8	2.8
	浦添市	1,476	41.5	42.8	12.9	2.8
	沖縄市	2,012	42.5	41.5	12.1	3.8
	うるま市	1,713	48.3	40.7	8.4	2.5
	読谷村	620	43.1	39.7	12.6	4.7
	嘉手納町	171	60.2	24.0	11.7	4.1
	北谷町	397	50.4	37.5	9.3	2.8
	北中城村	275	51.6	32.4	10.9	5.1
	中城村	379	52.0	35.1	10.6	2.4
	西原町	530	41.7	39.8	13.6	4.9
	糸満市	848	33.1	45.0	15.9	5.9
	豊見城市	943	38.3	43.8	14.3	3.6
	南城市	633	34.8	44.2	15.5	5.5
	与那原町	256	29.7	40.6	21.5	8.2
	南風原町	684	33.3	43.4	18.6	4.7
	八重瀬町	469	33.0	40.5	21.3	5.1
	渡嘉敷村	12	75.0	25.0	-	-
	座間味村	15	66.7	26.7	-	6.7
	粟国村	5	80.0	20.0	-	-
	渡名喜村	4	50.0	25.0	25.0	-
	南大東村	17	52.9	41.2	5.9	-
北大東村	7	57.1	42.9	-	-	
久米島町	87	32.2	25.3	24.1	18.4	
宮古島市	493	35.1	39.1	18.1	7.7	
多良間村	9	55.6	44.4	-	-	
石垣市	731	30.0	41.7	20.2	8.1	
竹富町	97	56.7	24.7	12.4	6.2	
与那国町	23	8.7	43.5	30.4	17.4	

05. 市町村別クロス

満足度【量】

	回答者数 (%)	量				
		満足	やや満足	やや不満	不満	
全体	19,496	37.9	39.7	16.2	6.2	
市町村	那覇市	3,510	43.8	38.9	13.3	3.9
	名護市	591	41.6	37.2	15.9	5.2
	国頭村	44	43.2	36.4	13.6	6.8
	大宜味村	27	37.0	51.9	7.4	3.7
	東村	20	70.0	15.0	5.0	10.0
	今帰仁村	105	32.4	47.6	18.1	1.9
	本部町	188	46.8	34.6	13.3	5.3
	恩納村	119	46.2	31.9	16.0	5.9
	宜野座村	68	47.1	35.3	14.7	2.9
	金武町	160	49.4	36.9	13.8	-
	伊平屋村	21	81.0	14.3	4.8	-
	伊是名村	9	55.6	44.4	-	-
	伊江村	36	41.7	36.1	19.4	2.8
	宜野湾市	1,692	40.0	42.6	13.4	4.0
	浦添市	1,476	36.5	40.9	16.8	5.8
	沖縄市	2,012	34.0	39.2	18.0	8.7
	うるま市	1,713	41.2	39.8	14.9	4.1
	読谷村	620	36.9	37.3	18.7	7.1
	嘉手納町	171	54.4	35.1	7.0	3.5
	北谷町	397	40.6	39.3	13.4	6.8
	北中城村	275	46.2	30.5	14.5	8.7
	中城村	379	45.6	37.5	12.7	4.2
	西原町	530	40.0	39.4	16.0	4.5
	糸満市	848	30.2	42.1	20.2	7.5
	豊見城市	943	32.4	44.1	17.8	5.6
	南城市	633	29.5	41.9	19.1	9.5
	与那原町	256	27.0	40.6	21.1	11.3
	南風原町	684	32.2	42.7	17.3	7.9
	八重瀬町	469	26.7	42.9	22.0	8.5
	渡嘉敷村	12	75.0	-	16.7	8.3
	座間味村	15	60.0	33.3	6.7	-
	粟国村	5	80.0	20.0	-	-
	渡名喜村	4	50.0	50.0	-	-
	南大東村	17	58.8	29.4	11.8	-
北大東村	7	28.6	57.1	14.3	-	
久米島町	87	25.3	32.2	20.7	21.8	
宮古島市	493	34.3	37.3	17.8	10.5	
多良間村	9	66.7	22.2	11.1	-	
石垣市	731	24.2	37.9	24.5	13.4	
竹富町	97	49.5	30.9	15.5	4.1	
与那国町	23	21.7	56.5	17.4	4.3	

05. 市町村別クロス

満足度【品数】

	回答者数 (%)	品数				
		満足	やや満足	やや不満	不満	
全体	19,496	38.1	38.6	17.3	6.0	
市町村	那覇市	3,510	43.0	38.5	14.5	3.9
	名護市	591	44.5	38.9	13.4	3.2
	国頭村	44	43.2	36.4	18.2	2.3
	大宜味村	27	33.3	51.9	11.1	3.7
	東村	20	70.0	25.0	-	5.0
	今帰仁村	105	33.3	51.4	13.3	1.9
	本部町	188	50.5	36.2	9.6	3.7
	恩納村	119	52.9	31.1	11.8	4.2
	宜野座村	68	54.4	36.8	8.8	-
	金武町	160	49.4	40.0	9.4	1.3
	伊平屋村	21	76.2	19.0	4.8	-
	伊是名村	9	66.7	22.2	11.1	-
	伊江村	36	33.3	38.9	13.9	13.9
	宜野湾市	1,692	41.1	42.6	13.6	2.7
	浦添市	1,476	35.8	39.9	18.7	5.6
	沖縄市	2,012	37.6	39.9	16.3	6.2
	うるま市	1,713	44.7	39.2	13.1	3.0
	読谷村	620	38.1	37.9	18.5	5.5
	嘉手納町	171	55.6	33.3	7.0	4.1
	北谷町	397	46.3	37.8	9.6	6.3
	北中城村	275	44.0	34.9	13.5	7.6
	中城村	379	45.1	37.7	14.5	2.6
	西原町	530	37.4	37.0	19.4	6.2
	糸満市	848	28.3	36.9	22.9	11.9
	豊見城市	943	32.0	39.3	21.8	6.8
	南城市	633	28.0	37.0	23.4	11.7
	与那原町	256	23.8	33.2	29.3	13.7
	南風原町	684	25.3	37.7	26.2	10.8
	八重瀬町	469	23.2	36.9	29.9	10.0
	渡嘉敷村	12	75.0	-	25.0	-
	座間味村	15	53.3	33.3	6.7	6.7
	粟国村	5	80.0	-	20.0	-
	渡名喜村	4	50.0	25.0	25.0	-
	南大東村	17	64.7	23.5	5.9	5.9
北大東村	7	28.6	57.1	14.3	-	
久米島町	87	29.9	31.0	21.8	17.2	
宮古島市	493	35.7	40.8	16.8	6.7	
多良間村	9	66.7	22.2	11.1	-	
石垣市	731	21.3	36.4	27.5	14.8	
竹富町	97	53.6	28.9	15.5	2.1	
与那国町	23	13.0	30.4	34.8	21.7	

05. 市町村別クロス

重要度【栄養バランス】

	回答者数 (%)	栄養バランス				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	
全体	19,496	84.0	15.0	0.9	0.2	
市町村	那覇市	3,510	86.3	12.8	0.7	0.2
	名護市	591	81.6	17.6	0.8	-
	国頭村	44	84.1	11.4	4.5	-
	大宜味村	27	74.1	18.5	3.7	3.7
	東村	20	75.0	20.0	5.0	-
	今帰仁村	105	83.8	15.2	1.0	-
	本部町	188	75.5	23.4	1.1	-
	恩納村	119	84.0	13.4	1.7	0.8
	宜野座村	68	86.8	13.2	-	-
	金武町	160	88.1	11.9	-	-
	伊平屋村	21	95.2	4.8	-	-
	伊是名村	9	100.0	-	-	-
	伊江村	36	91.7	8.3	-	-
	宜野湾市	1,692	85.2	13.9	0.8	0.1
	浦添市	1,476	83.7	15.0	0.9	0.3
	沖縄市	2,012	82.2	16.5	1.2	0.1
	うるま市	1,713	84.5	14.7	0.8	0.1
	読谷村	620	83.9	15.2	0.6	0.3
	嘉手納町	171	88.9	10.5	0.6	-
	北谷町	397	87.2	12.3	0.3	0.3
	北中城村	275	85.8	13.8	0.4	-
	中城村	379	85.2	14.2	0.5	-
	西原町	530	85.8	13.4	0.6	0.2
	糸満市	848	82.8	16.3	0.7	0.2
	豊見城市	943	83.7	15.7	0.6	-
	南城市	633	81.7	17.2	0.9	0.2
	与那原町	256	80.5	18.4	1.2	-
	南風原町	684	85.1	14.3	0.4	0.1
	八重瀬町	469	79.5	19.2	1.1	0.2
	渡嘉敷村	12	83.3	16.7	-	-
	座間味村	15	86.7	13.3	-	-
	粟国村	5	100.0	-	-	-
	渡名喜村	4	100.0	-	-	-
	南大東村	17	64.7	11.8	23.5	-
北大東村	7	57.1	42.9	-	-	
久米島町	87	89.7	8.0	1.1	1.1	
宮古島市	493	80.3	17.8	1.6	0.2	
多良間村	9	88.9	11.1	-	-	
石垣市	731	81.4	16.8	1.4	0.4	
竹富町	97	81.4	16.5	2.1	-	
与那国町	23	73.9	26.1	-	-	

05. 市町村別クロス

重要度【栄養バランス】

	回答者数 (%)	献立内容				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	
全体	19,496	54.4	39.9	5.4	0.3	
市町村	那覇市	3,510	55.0	39.1	5.5	0.5
	名護市	591	58.4	36.4	5.1	0.2
	国頭村	44	59.1	38.6	2.3	-
	大宜味村	27	40.7	40.7	11.1	7.4
	東村	20	45.0	40.0	15.0	-
	今帰仁村	105	55.2	36.2	7.6	1.0
	本部町	188	59.0	38.3	2.7	-
	恩納村	119	72.3	25.2	1.7	0.8
	宜野座村	68	48.5	47.1	4.4	-
	金武町	160	60.6	38.8	0.6	-
	伊平屋村	21	52.4	38.1	9.5	-
	伊是名村	9	66.7	33.3	-	-
	伊江村	36	55.6	44.4	-	-
	宜野湾市	1,692	55.1	40.0	4.7	0.2
	浦添市	1,476	56.2	37.9	5.6	0.3
	沖縄市	2,012	52.0	41.1	6.5	0.4
	うるま市	1,713	53.5	40.7	5.5	0.2
	読谷村	620	51.1	42.1	6.6	0.2
	嘉手納町	171	65.5	31.6	2.9	-
	北谷町	397	59.9	34.5	5.3	0.3
	北中城村	275	58.5	37.1	4.4	-
	中城村	379	51.7	42.7	5.0	0.5
	西原町	530	54.3	39.6	5.5	0.6
	糸満市	848	51.2	42.0	6.5	0.4
	豊見城市	943	52.4	42.3	5.2	0.1
	南城市	633	52.3	42.7	4.9	0.2
	与那原町	256	47.7	44.9	7.0	0.4
	南風原町	684	50.6	44.3	5.0	0.1
	八重瀬町	469	48.8	43.9	7.0	0.2
	渡嘉敷村	12	66.7	33.3	-	-
	座間味村	15	60.0	33.3	6.7	-
	粟国村	5	60.0	40.0	-	-
	渡名喜村	4	75.0	25.0	-	-
	南大東村	17	35.3	41.2	23.5	-
北大東村	7	57.1	42.9	-	-	
久米島町	87	70.1	27.6	2.3	-	
宮古島市	493	60.0	35.5	4.3	0.2	
多良間村	9	77.8	11.1	11.1	-	
石垣市	731	53.5	40.2	5.7	0.5	
竹富町	97	66.0	29.9	4.1	-	
与那国町	23	39.1	56.5	-	4.3	

05. 市町村別クロス

重要度【栄養バランス】

	回答者数 (%)	量				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	
全体	19,496	52.1	41.0	6.5	0.4	
市町村	那覇市	3,510	50.4	41.9	7.3	0.4
	名護市	591	53.8	41.6	4.1	0.5
	国頭村	44	52.3	40.9	4.5	2.3
	大宜味村	27	44.4	44.4	11.1	-
	東村	20	50.0	45.0	5.0	-
	今帰仁村	105	40.0	50.5	8.6	1.0
	本部町	188	56.4	37.2	6.4	-
	恩納村	119	64.7	29.4	4.2	1.7
	宜野座村	68	60.3	35.3	4.4	-
	金武町	160	62.5	30.6	6.3	0.6
	伊平屋村	21	61.9	28.6	9.5	-
	伊是名村	9	66.7	22.2	11.1	-
	伊江村	36	61.1	27.8	8.3	2.8
	宜野湾市	1,692	52.2	39.9	7.6	0.3
	浦添市	1,476	52.4	41.3	5.7	0.6
	沖縄市	2,012	53.3	39.7	6.6	0.4
	うるま市	1,713	52.2	41.2	6.5	0.2
	読谷村	620	55.2	40.0	4.5	0.3
	嘉手納町	171	59.1	34.5	6.4	-
	北谷町	397	61.2	35.0	3.8	-
	北中城村	275	55.3	40.7	4.0	-
	中城村	379	51.7	42.7	5.0	0.5
	西原町	530	47.7	42.1	9.4	0.8
	糸満市	848	51.4	41.9	6.6	0.1
	豊見城市	943	50.7	43.1	5.8	0.4
	南城市	633	50.1	43.4	6.3	0.2
	与那原町	256	44.9	46.9	7.4	0.8
	南風原町	684	46.3	45.8	7.5	0.4
	八重瀬町	469	49.0	43.1	7.7	0.2
	渡嘉敷村	12	58.3	33.3	8.3	-
	座間味村	15	46.7	53.3	-	-
	粟国村	5	20.0	20.0	60.0	-
	渡名喜村	4	75.0	25.0	-	-
	南大東村	17	47.1	35.3	17.6	-
北大東村	7	57.1	42.9	-	-	
久米島町	87	59.8	36.8	3.4	-	
宮古島市	493	57.6	37.5	4.9	-	
多良間村	9	77.8	22.2	-	-	
石垣市	731	52.7	40.9	5.7	0.7	
竹富町	97	57.7	37.1	5.2	-	
与那国町	23	47.8	47.8	4.3	-	

05. 市町村別クロス

重要度【栄養バランス】

	回答者数 (%)	品数				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	
全体	19,496	36.9	44.4	17.6	1.1	
市町村	那覇市	3,510	35.6	44.4	18.6	1.4
	名護市	591	38.9	42.6	16.8	1.7
	国頭村	44	38.6	43.2	15.9	2.3
	大宜味村	27	25.9	33.3	33.3	7.4
	東村	20	45.0	50.0	5.0	-
	今帰仁村	105	26.7	49.5	21.9	1.9
	本部町	188	37.2	46.8	16.0	-
	恩納村	119	44.5	35.3	18.5	1.7
	宜野座村	68	33.8	57.4	7.4	1.5
	金武町	160	43.1	42.5	13.8	0.6
	伊平屋村	21	52.4	23.8	19.0	4.8
	伊是名村	9	44.4	33.3	22.2	-
	伊江村	36	44.4	38.9	13.9	2.8
	宜野湾市	1,692	36.5	45.0	17.7	0.8
	浦添市	1,476	36.4	45.5	17.1	1.0
	沖縄市	2,012	35.0	44.9	18.8	1.3
	うるま市	1,713	36.4	44.0	19.1	0.6
	読谷村	620	36.3	42.7	19.5	1.5
	嘉手納町	171	48.0	38.6	13.5	-
	北谷町	397	43.3	43.1	12.6	1.0
	北中城村	275	37.1	45.5	17.1	0.4
	中城村	379	36.9	46.4	16.1	0.5
	西原町	530	35.1	42.6	20.0	2.3
	糸満市	848	39.4	42.3	17.0	1.3
	豊見城市	943	36.3	45.6	16.9	1.3
	南城市	633	36.7	44.7	17.5	1.1
	与那原町	256	33.6	48.4	18.0	-
	南風原町	684	36.3	46.2	16.4	1.2
	八重瀬町	469	34.8	45.4	19.0	0.9
	渡嘉敷村	12	50.0	41.7	8.3	-
	座間味村	15	33.3	26.7	40.0	-
	粟国村	5	20.0	40.0	40.0	-
	渡名喜村	4	75.0	-	25.0	-
	南大東村	17	35.3	11.8	52.9	-
北大東村	7	57.1	42.9	-	-	
久米島町	87	43.7	40.2	13.8	2.3	
宮古島市	493	41.0	44.4	14.2	0.4	
多良間村	9	66.7	22.2	11.1	-	
石垣市	731	39.5	44.2	15.3	1.0	
竹富町	97	41.2	43.3	13.4	2.1	
与那国町	23	34.8	52.2	8.7	4.3	

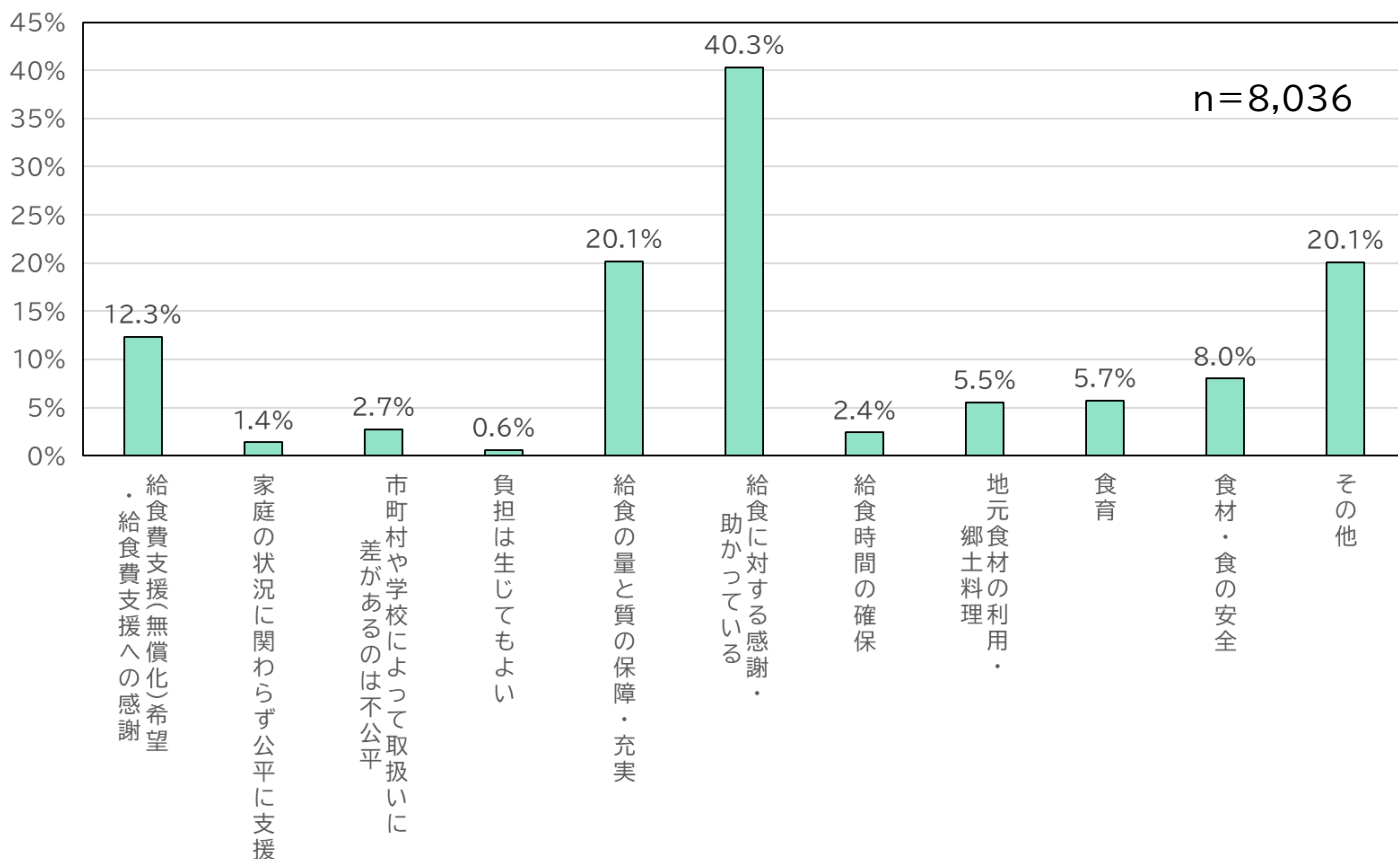
05. 市町村別クロス

給食の役割で重視していること

		回答者数 (%)	あなたが学校給食の役割で重視している点について、当てはまるものを選んでください。						
			好き嫌いをなくすこと	食事のマナーが身につくこと	地場産物への興味関心を高め、郷土料理等の食文化への理解を深めること	コストパフォーマンスがよいこと(給食の量や栄養価が保証されている)	特になし	その他	
全体		19,496	46.7	42.8	67.1	57.8	1.6	7.7	
市町村	那覇市	3,510	47.1	41.0	69.5	58.3	1.4	7.9	
	名護市	591	44.3	44.5	67.3	51.8	2.0	9.8	
	国頭村	44	40.9	45.5	72.7	50.0	6.8	6.8	
	大宜味村	27	22.2	40.7	59.3	51.9	3.7	14.8	
	東村	20	40.0	50.0	65.0	50.0	5.0	10.0	
	今帰仁村	105	40.0	47.6	69.5	53.3	3.8	9.5	
	本部町	188	45.7	42.6	68.6	57.4	3.2	4.8	
	恩納村	119	42.9	51.3	77.3	50.4	1.7	12.6	
	宜野座村	68	47.1	45.6	61.8	48.5	-	19.1	
	金武町	160	45.6	41.3	67.5	56.3	1.3	5.0	
	伊平屋村	21	71.4	57.1	81.0	47.6	-	-	
	伊是名村	9	44.4	11.1	66.7	55.6	-	11.1	
	伊江村	36	44.4	50.0	69.4	47.2	2.8	2.8	
	宜野湾市	1,692	49.2	45.7	65.8	56.1	1.5	6.5	
	浦添市	1,476	48.3	44.6	66.5	57.9	0.9	8.1	
	沖縄市	2,012	48.9	42.9	64.8	60.5	1.3	7.6	
	うるま市	1,713	49.2	44.2	64.1	60.5	1.6	5.8	
	読谷村	620	43.9	41.5	65.2	58.2	2.3	8.5	
	嘉手納町	171	53.2	46.8	71.3	42.7	0.6	6.4	
	北谷町	397	48.6	45.1	67.0	58.2	1.8	8.8	
	北中城村	275	45.5	38.9	72.7	58.2	2.2	7.3	
	中城村	379	46.7	39.1	65.7	56.7	1.6	9.0	
	西原町	530	46.2	39.4	69.8	58.7	2.1	8.9	
	糸満市	848	46.6	42.9	68.5	59.7	2.0	6.6	
	豊見城市	943	43.6	43.3	64.9	60.4	0.7	6.5	
	南城市	633	42.3	40.3	67.6	61.0	1.7	8.2	
	与那原町	256	40.6	39.1	71.9	62.9	1.2	7.4	
	南風原町	684	41.4	38.6	69.0	59.8	1.0	9.8	
	八重瀬町	469	41.8	39.4	64.8	61.6	1.5	7.2	
	渡嘉敷村	12	33.3	33.3	75.0	41.7	-	25.0	
	座間味村	15	26.7	26.7	53.3	60.0	6.7	13.3	
	粟国村	5	20.0	60.0	40.0	40.0	-	-	
	渡名喜村	4	-	25.0	50.0	-	25.0	25.0	
	南大東村	17	64.7	64.7	70.6	35.3	5.9	-	
北大東村	7	57.1	42.9	57.1	71.4	-	-		
久米島町	87	50.6	41.4	64.4	52.9	1.1	12.6		
宮古島市	493	50.7	49.1	69.8	47.3	1.4	7.5		
多良間村	9	44.4	55.6	44.4	77.8	-	22.2		
石垣市	731	46.6	41.9	67.2	55.8	2.6	7.5		
竹富町	97	38.1	46.4	69.1	37.1	4.1	15.5		
与那国町	23	60.9	52.2	39.1	47.8	-	4.3		

<回答者全体>

「給食に対する感謝・助かっているが」などの意見が40.3%と最も多く、次いで「給食の量と質の保障・充実」「給食費支援希望・給食費支援への感謝」の意見が多く寄せられた。



<給食費支援（無償化）希望・給食費支援への感謝>

・少ない予算の中から、栄養バランスの良い献立をいつも考えて供給して頂き、感謝しております。今年は宜野湾市では完全無償化となり、物価上昇の最中、家計への負担が減り、有難いことです。これからも子どもたちのため、県や国で給食費無償化に向け財源確保が出来ることを願っています。

・ぜひ、給食の無償化をお願いします!

・物価高騰の中試行錯誤で献立を考えて下さりありがとうございます。給食は大変助かります。物価高騰で生活も厳しくなっております、出来るならば給食費も無償化して頂けると助かります。

・家庭では難しい栄養や品数、献立等バランスが良く、大変感謝しています。ありがとうございます。たくさんの方の努力で現在の給食費金額ということにも感謝していますが、母子家庭からすると年収や家庭環境に関わらず給食費無償化を望みます。

・給食費、無償化の実現よろしくをお願いします。

・無償化出来るのであれば、そうして欲しい。子供が塾に行きたいと言うが、我慢してもらっている状況です。それに回したい。

<回答者全体>

<家庭の状況に関わらず公平に支援>

・母子家庭ですが所得制限に引っ掛かり何の手当も受け取っていません。頑張っても母1人で稼いでも全て支払いで困っています。給食費は所得を問わず母子家庭や父子家庭には援助が欲しいです。

・所得関係なしで全生徒の給食費を自治体で負担してほしい。

・非課税世帯、生活保護世帯でもない、中層ギリギリ所得者へも目を向けて、大切なこの義務教育時期、手当てよりもすべての沖縄の子ども達へ給食無償にして安心してお腹いっぱい食べられるよう、切実に願います。それが現実になると子育てがより安心、これからの未来に希望が持てます。

<市町村や学校によって取り扱いに差が出るのは不公平>

・市町村によって無償化されているところもあるので、統一して欲しい。不公平感がある。

・市町村によって給食費の負担が違う。県知事の公約通り全県統一で無償化してほしい。

・市町村によって無料、値上げなど差があり不公平

・県内の市町村で無料化しているところもある、国で保障すべきで、市町村で異なるのはおかしいと思う。収入は普通であっても他の兄弟や家庭事情で介護費用の問題もある！部活の派遣費用も年間相当使っている！他の制度もだが収入だけで免除などされているのは困る！義務教育の給食費用は無料にすべきです！

・子が多い世帯ではもちろん、今後中高とかかる額も多くなってくるので、一律給食費無償化をしていただきたいと思っています。また、同じ県内でも一方では無料、一方では有料ってゆうのは不公平とは感じてしまう。

<無償化への感謝・助かっている>

・いつも美味しい給食ありがとうございます。

・栄養面はもちろん、行事食や地産地消など食育も兼ねてくれているので、とてもありがたいと思っています。給食費無償化なのでとても助かっています。

・いつも美味しい給食をありがとうございます。毎日給食を楽しみに学校へ行っております。

・きょうだいで、その日の給食の話をしてくれます。美味しかった、苦手だから残したなど。いつも美味しい給食をありがとうございます。1年間給食費が無料になることは大変助かります。

・限られた予算内で生徒の楽しみになるような給食献立をいつも考えていて感謝です。

<負担は生じてもよい>

・子ども達の栄養なども考えてくれる給食よき！物価高騰のためこれ以上品数など減らされるのは嫌です。なので、やむを得ず値上げはよいと思う！一番は給食費を払わない親がいることに怒りを感じる！全世帯から回収できるように児童手当などから引かれるとかなどのシステム作りをしてほしいです。全ては子ども達のために、お願いします。

・無償化してくれたらありがたいが、栄養バランスなどを考えると質は下げて欲しくないなので無償化しなくても、経済状況に応じてある程度なら値上げしても仕方ないと思う。

・保護者が費用を負担すべきで、無償化の必要性を感じない。

・給食は楽しみのひとつなので、値上がりは仕方ないと思いますが質を落とさず可能な範囲で維持できたらと思っています。

<回答者全体>

<給食の量と質の保障・充実>

・子どもたちが食べる学校給食の質を確保することが大切 予算に左右されない質の保証を大人みんなで考えることが必要
・家庭での食事だけでは栄養バランスが悪いので給食があるおかげで、栄養バランスが取れていると思います。ありがとうございます。
・市町村管轄下で、子の成長に重要な栄養、品質の重視をより目指していただきたい
・出来れば、質や量を維持しながら値段を上げないでほしい。その為の財源確保、必要な学用品（教材）の見直し（購入の必要があるかどうか）の検討が必要だと思う。
・学校生活の中で給食は、子ども達の楽しみであり、活力の源であると思っています。質の維持をお願いしたいです。

<給食時間の確保>

給食時間が短すぎて、児童生徒、教員がゆっくり食事できていないと感じる。給食時間が短いので残飯も多いのでは。児童生徒、教員もゆっくり食事して欲しい。
・小学生の子が、給食時間が短くてなかなか完食出来ないようです。もう少しゆっくり食べることが出来たらいいと思います。
・給食時間が短すぎる。ゆったりと楽しみながら給食を楽しんで欲しい！
・食育といつつ、給食時間が短いため、ゆっくり噛んで食べる時間がない。時間内に食べきれない子もいるようで矛盾を感じる。
・給食時間が短いようです。栄養という前に、食べる時間が少ないなら、その栄養を取る前に食べる時間がなくなってしまうのでは？量や質も大事ですが、食べられないなら何のための給食？お金払ってこれのか？分からないです。
・できれば本当は給食費無償化してほしい そして、食材の産地にもこだわってほしい できるだけ地元の食材、または国産の物を使ってほしい 何よりいちばんは気になるのは、給食時間短すぎると思う 20分でも短いと思うが、短い時は10分 食事は美味しい楽しく食べてほしいなと思います

<地元食材の利用・郷土料理>

・たくさん地元の食材を使い、郷土料理を提供して欲しいです。
・バランス良く献立を考慮しており、地産地消も多少なりある気がします。ありがとうございます。
・いつも子どもたちのために、給食作りありがとうございます。議員さんの力をお借りして無農薬・地産地消・できれば無償化(経済的に苦しい家庭の子が辛い思いをせず食べ物を食べられるようにするため)に前向きに取り組んでもらいたいです。
・児童手当を給食費用に充ててもらい、給食内容の栄養面、質を上げて欲しい。地産地消をする為にも限られた予算だと大変ではないでしょうか？
・地産地消や家庭では、なかなか献立にできない郷土の料理を提供していただき感謝しています。毎日、汁物は欲しいです。

<回答者全体>

<食育>

・無償化の市町村もあるようだが、無料になることにより、給食の有難みがなくなるのではないか。子どもたちの将来のためにも(食べることはお金が発生するので、与えられたものは好き嫌いなく食べる)、食育のためにも、親が年収に応じてでもいいので、一部は給食費を負担すべきだと思う。

・まずは減農薬、地産地消、添加物なしに取り組んでいただきたいです。子ども達自身に育てさせる、給食に使用している野菜や牛乳の生産者さんのところへ行く体験など、食を通して生の源を知ることなど包括的な学習に給食が果たす役割も期待します。

・子どもは給食があまりにも美味しいので家でも給食に出たおかずを作ってと言われます。レシピなど掲載があれば家で子どもと一緒に作り食育にも役立つのかなと思いました。

・これからも、子ども達のために、安心な美味しい給食を提供してください。そして、子どもの頃が食に関する理解をふかめる食育を推進してください。

・栄養士だが子どもの好き嫌いに悩み、家庭ではなかなか食育が難しい部分があるが、給食をきっかけに、子どもの好き嫌いが一つずつクリアしていくのを感じています。これからも、食育を担う大きな部分である学校給食には期待をしています。いつも、文化をとり入れた美味しい給食を子どもたちへ提供していただき、本当に感謝しています。

<食材・食の安全>

・子供たちに安心安全の食を提供してほしいです。無農薬だったり、どこ産でどこの農家から仕入れているなど。

・まずは減農薬、地産地消、添加物なしに取り組んでいただきたいです。子ども達自身に育てさせる、給食に使用している野菜や牛乳の生産者さんのところへ行く体験など、食を通して生の源を知ることなど包括的な学習に給食が果たす役割も期待します。

・食材は無農薬のオーガニック食にしてほしい

・安心安全で楽しい食事時間になるよう、コオロギ、添加物、牛乳、遺伝子組み換え食品等の使用を廃止。

<その他>

・他府県と比較して、内容的には改善が必要だと思います。食べ盛りの子たちが満足する献立内容に、思えないです。実際、他府県に引っ越してから、給食が美味しくたくさん食べるようになった話もたくさん聞きます。コスト的には仕方ないのかもしれませんが、体を作る大切な時期で、昼食だけローカロリーすぎて、物足りないみたいです。費用が少し上がったとしても、内容充実希望します。

・無理矢理食べさせたり、残量を少なくするよう脅すような声かけは、やめて欲しい。給食の時間が子どもにとって負担になるような声かけはやめて欲しい。長い目で見守って欲しい。

・子ども達が給食のメニューや量が少ない、おいしくなかったと良く話しています。あまり気にしていなかったのですが、集まりに行った時に給食の話題になり他の家庭の子も同じ事を言っていると知りました。よくよく考えたら給食が無償化になった辺りから子ども達が不満を口にしていると気付きました。

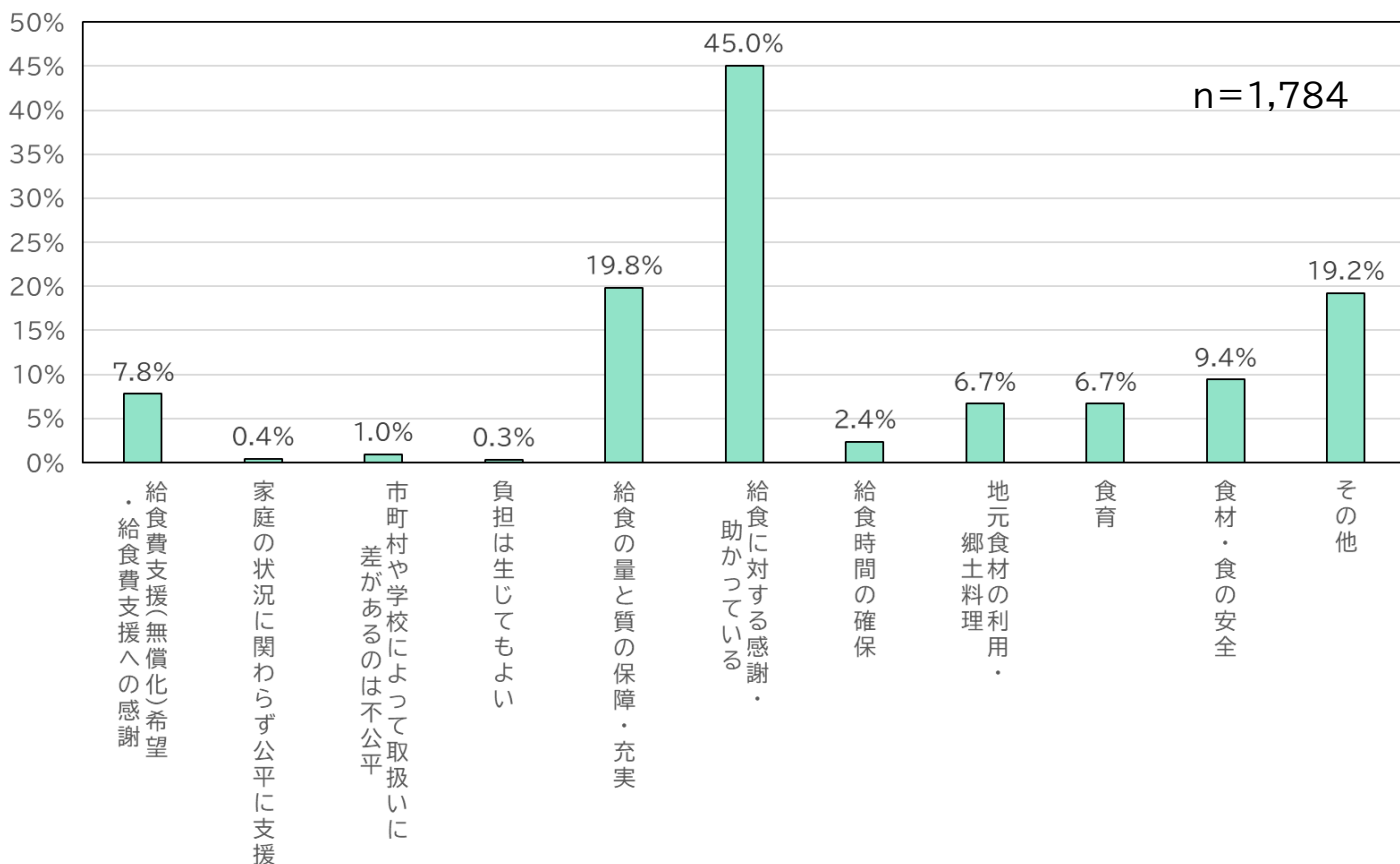
・他県から転入したが、給食の質が相対的に高いそうです。献立も多様で美味しいらしいです。

・給食メニューのレシピを教えて欲しいです。

・アレルギーがあり給食が食べれない日もあるため、アレルギー対応食も充実してほしい。

<無償化を受けている人（完全無償のみ）>

「給食に対する感謝・助かっているが」などの意見が45.0%と最も多く、次いで「給食の量と質の保障・充実」の意見が多く寄せられた。



<給食費支援（無償化）希望・給食費支援への感謝>

- ・義務教育期間中の無償化継続をよろしくお願い致します。
- ・学校給食費が無償化され、とても助かっています。中学生になっても、継続してほしいです。
- ・今後も給食費の無償化の継続をお願いいたします。
- ・無償化になって大分助かりました。物価もあがって生活もぎりぎり、生きていくのも大変なので、無償化でなければ負担が凄かったと思います。
- ・いつも美味しい給食を作ってくれて、本当にありがとうございます。無償化が続けばありがたいです。
- ・北谷町は小中学校の給食が無償化されたが、町内から県立中学校に通うと対象外になってしまう。無償化実施の自治体在住者は県立や私立に通っていても同額補助がほしい。県立高校も給食実施してほしい。
- ・給食無償化で大変助かっております。ありがとうございます。
- ・今年度は、一年間だけ給食費無償化対応していただいて、大変助かっていますが、一年間だけでなく、生活が苦しいので、ずっと無償化対応欲しいです。

<無償化受けている人（完全無償のみ）>

<家庭の状況に関わらず公平に支援>

・毎日の給食楽しみにしている子どもたちです。我が家は多子世帯で3人目から就学支援を利用していますが、給食費は申請に関わらず無料にしてほしいです。(子どもの成長、発達、栄養面など、良いことから平等に。)上の2人までは就学支援利用せず、やりくりするのに必死でした。

・就学援助など、関係なしに、無償化してほしいです。

<市町村や学校によって取り扱いに差が出るのは不公平>

・義務教育に関しては、給食費を全ての市町村で無償化するべき。

・地域問わず、給食無償化にすべき。

<負担は生じてもよい>

・給食費を無償にしているのはとても助かるが、そのせいで量や品数が制限されるのは本末転倒だと思う。昔に比べ食材や光熱費も高騰しているのは十分理解しているので、個人的には一部負担にしてでも給食を充実させてほしい。

・同じ市内でも、給食の量・質に差がありすぎる。一部の地域では、育ち盛りの子どもに対して量が少なすぎる。給食費無償化で量と質の悪い給食が提供されるなら、無償化にしなくてもよい。せめて同じ市内で、「差」があるのはやめてほしい。

・子ども達から給食に対して美味しかったと言うことが少なく、美味しくないと多くの子が食べない為、フードロスにも繋がっていると聞きます。また、親子給食など参加した際には、大人の私たちですら美味しいとは思えませんでした。栄養やバランスなどはもちろん大事ではありますが、そもそも食べなければ意味がないので、無償化をやめてでも給食の質を上げていただきたいなと思います。

<給食の量と質の保障・充実>

・給食があるおかげで、保護者の負担軽減になりとても感謝しています。これからもイベント的な献立を織り交ぜながら提供していただけたら嬉しいです。無償化も続けてほしいですが、質が悪くなるなら多少の徴収はして、質の確保をお願いしたいです。

・親が作れない、レパートリーが乏しいため学校給食でいろいろな食材や献立を食べることができている。しっかりと栄養バランスを考えられていて安心できる。物価の高騰もあるのでコストを抑えながら作ってくださっていていつも感謝しています。全世帯無償化にしまうと給食の質が下がるのではないかと心配

・今年小学校に入学した子がいますが、あまりおいしくないと言って完食できることが少ないです。高校1年の子は、中学のとき量が少なすぎて困ってました。全額無償はありがたいですが、少し費用をプラスしても中学生は量を保証してほしいです。

・現在、無償化で給食を提供して頂いているので、経済的に大変助かっております。栄養バランスもよく美味しい給食ですが、高学年にとっては量が少ないかなと感じます。例えば、牛乳代だけを各家庭で負担をする代わりに、おかずの量を増やすなどの工夫をしてもいいのかなと思います。

・前年度と比べて味、量、品数すべてにおいてとにかく悪くなったと子ども達から聞いています。味は基本的に塩分が足りず食欲が湧かない。おかずの量が少ない、なお米だけやたらと多い。品数も少なく、ドレッシングが添えられた茹で野菜が一品になっている。美味しければ良いのですが、野菜嫌いになる子が周りに増えているそうです。量が足りていないにも関わらず、残すほど味が悪い→「残っているのに量を増やさない」とセンターから言われているそうでおかしな悪循環が生まれています。子どもたちの食育のために早急な改善を求めます。

・美味しく子どもたちは食べているようで、給食があることに親子で感謝しています。ただ献立表を見ると品数が少ないように感じるので、もう一品あるといいのかなと思います。

<無償化受けている人（完全無償のみ）>

<給食の量と質の保障・充実>

・給食を毎日提供して頂くことに、とても有難いと思いつながら、他県の自分の小学校区と比べてしまうものもあるのですが、品数品数の少なさに驚いて不安に感じています。3品と献立にあっても、結局、丼や麺料理になって実質2品になったり、学童や激しい部活動で夕方まで何も食べない子どもには、品数も量も、とても足りない日も多々あるようです。もう少し品数の下限をアップしてほしいです。

・学校給食の量がとても少ない。あまりたくさん食べるほうではないが、それでも少ないとびっくりして話をすることがある。無償化になったことは、助かってはいるがこれでは意味あるのか？

・日によって品数が多かったりすくなかったりする。品数は4品提供と定めてはどうか。1つの献立に使用する食品を減らし、品数に充てる費用の使い方を工夫できないか。

・栄養価は高いが、味付け、見た目が子ども受けせず、子どもが美味しくない、組み合わせが合わない、食べないことがあり、勿体ないと思った。子どもが好きそうなメニュー、味付け、見た目にも工夫して頂けるといいと思います。食べ残しも減り、給食が楽しみになるといいと思います。

・行事食、地域の料理など、工夫して頂いているのは感謝している。量が心配、やや少ない印象

<給食に対する感謝・助かっている>

・給食があることが本当にありがたいです。作ってくださる方に感謝しています。

・いつも美味しい給食の提供ありがとうございます。子どもたちは、帰って来ると、『今日の給食も美味しかったよー』『今日の給食は〇〇〇だったよー』って話してくれます。これからも子どもたちの為に、美味しい給食の提供よろしくをお願いします。

・いつも、子ども達のために安全で美味しい給食を作ってください本当にありがとうございます。感謝しかありません。

・献立には沖縄や日本料理だけでなく外国の料理もあるので、子ども達だけでなく親も献立を見る楽しみと食べた感想を聞く楽しみが増えています。また親子の会話も増えます！給食ありがとうございます！

・栄養価バランスの良い給食を毎日無償で食べることができ、感謝です。浮いたお金を別の教育費に回すことができ助かっています

・いつも美味しい給食の提供をありがとうございます。家だと好き嫌いをする子どもも、給食だと完食してくれます。また、いろいろな地域の料理や、季節のメニューなど楽しさもあり、給食を美味しく楽しんでいるのがわかります。これからも子どもたちの喜ぶ給食の提供をよろしくをお願いします。最後に、給食を食べることの出来ない国や子どもたちがいること、給食や調理員への感謝の気持ちをしっかりと学ぶ機会があると良いと思います。

<地元食材の利用・郷土料理>

・沖縄の料理が入っていて季節感もあり献立は良いと思います。沖縄は貧困率高く、共働きも多いので給食で子供の成長に必要な栄養素が取れるようにしたらよいので、支援を直接行うより給食に予算を投下して朝昼出しても良いと思います。

・地産地消を基本とした無農薬の食材を利用し、生産者のまごころある食材を利用し、まごころある調理で子ども達の心を育てて頂きたい、また給食中に生産者さんのメッセージ動画をみたり食べている食材がどのように、どんな人が作っているのか、目に見える食育に取り組んで頂きたい。

・郷土料理と子ども達が好きなメニューをバランス良く取り入れた献立にしてほしい。

・献立には沖縄や日本料理だけでなく外国の料理もあるので、子ども達だけでなく親も献立を見る楽しみと食べた感想を聞く楽しみが増えています。また親子の会話も増えます！給食ありがとうございます！

<無償化受けている人（完全無償のみ）>

<食育>

- ・食育のなかで 添加物や素材の組合せの良し悪しなども話して欲しい
- ・品数を増やしてほしい。牛乳が苦手な子ども飲めるよう、ミルメイクなどを出す頻度を増やしてほしい。子ども達がどのような給食を食べているのか、保護者向けの試食会などを行ったり、献立の写真などが見れるように情報を提供すると、家庭での食育にもつながってくると思われます。
- ・小学校、中学校どちらも食べる時間が少ないとのこと。噛むことの意味、食べる事の意味を栄養士の意見もいれながら食育にも力を入れてほしい。
- ・家では出さない食材や味付けなどを給食を通して知り、食べることで子どもの食育に繋がっていると感じています。
- ・昨年度 有期限 でスタートし無償2年目の地域です。結論から申し上げますと、大変 有難い施策です。当県は、シングルマザー世帯や低所得層が多く、子どもの栄養面を考慮した食事は 二の次以降の現状。義務教育は無償 としながら 教材費や図書費 同様に 給食費も 受益者負担・自治体財政 との理由がまかり通り、保護者負担の状況でした。自治体によっては、管理栄養士の確保が難しかったり 栄養面に偏りがあるメニューだったり 素人目にみても おかしな状況はありましたが、それでも 世帯によっては 唯一 まともな食事になる 子どももします。ぜひとも 自治体任せではなく 沖縄県として 子ども達の食育環境を持続性のある事業 として位置付けて頂きたいです。県の子ども達を育てて頂きたい。

<食材・食の安全>

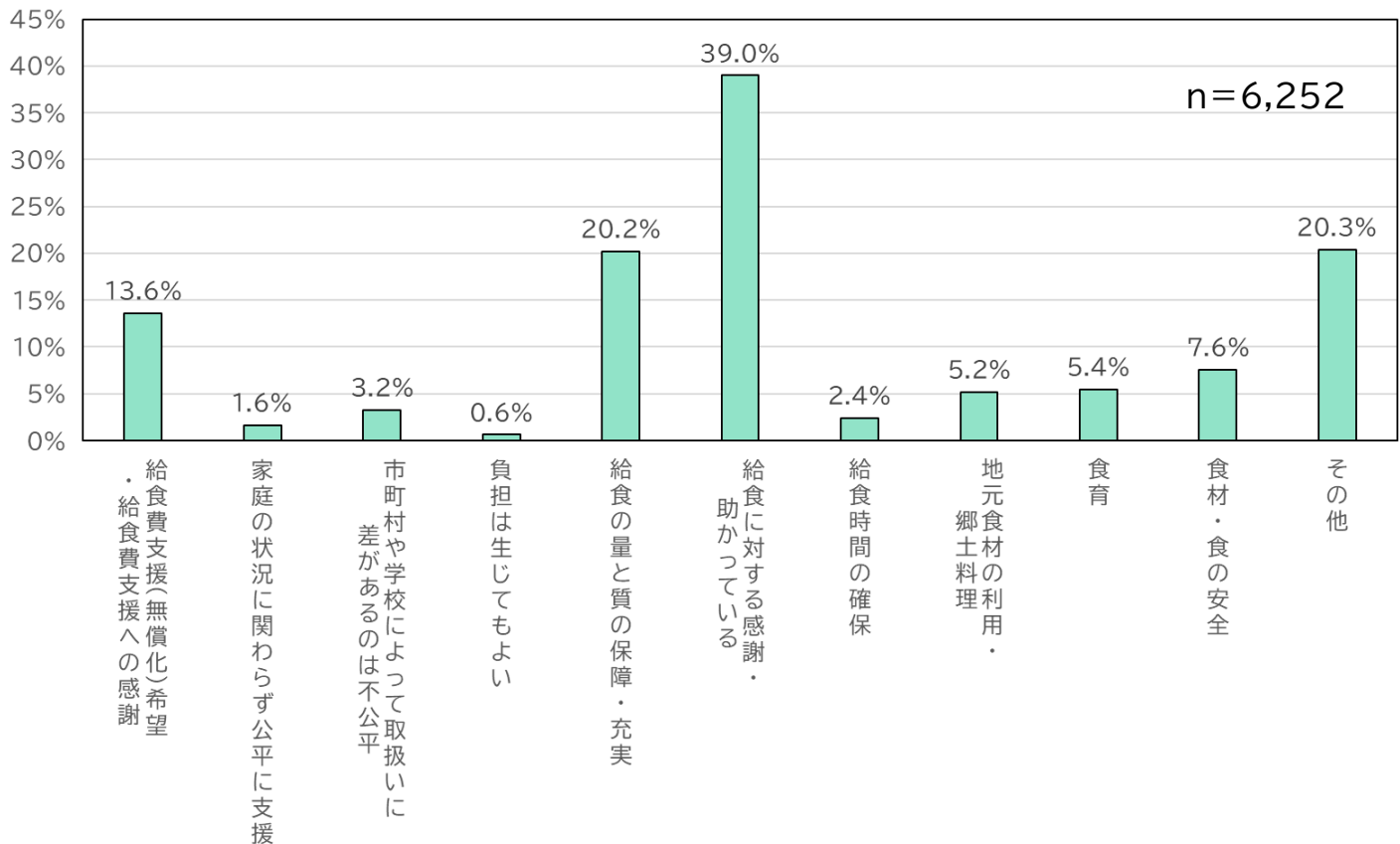
- ・添加物や材料の安全性をもう少し考えてほしいです。遺伝子組み換え、化学調味料などをできる限り使わず、シンプルな味付けでよいので体に害がないものを使ってもらいたいです。シンプルな方が材料費も安くすむと思います。
- ・牛乳、小麦粉を使う給食を減らして欲しい。無農薬野菜など安心安全な食材を使って欲しい。
- ・衛生面、健康面を考えた給食の提供をこれからもよろしくをお願いします

<その他>

- ・給食は無償だけど、アレルギーがある息子は、月に食べられない日が月に5、6回はある。その度に弁当を作って持たせています。アレルギー持ってる人には、優しくないです。無償化なら、アレルギー持ちの子どもも同等に扱って作って欲しいと感じます。
- ・実際の給食を一度しか見たことがない。保護者が試食する機会を設けてほしい。
- ・週に1度は子供の好きなメニューがあったら楽しめると思います
- ・県立高校まで給食制度を拡大して欲しい。
- ・朝食や部活をやっている子の捕食などを提供して欲しい
- ・味は薄めでありがたいですが、子どもたちの意見としては薄すぎると言う事でした。
- ・パン等を給食に月二・三回出していただくと嬉しいです
- ・大人でも聞いたことないメニューがあります 子供たちは理解しているのか疑問です

<無償化受けていない人>

「給食に対する感謝・助かっているが」などの意見が39.0%と最も多く、次いで「給食の量と質の保障・充実」「給食費支援（無償化）希望」の意見が多く寄せられた。



<給食費支援（無償化）希望>

- ・とても助かってますが、給食費がもっと軽減されたら助かる
- ・子どもの多い家庭は給食費無償化になると非常に助かります。給食費分で子のために色々な事に活用できます。
- ・子どもの成長に大切な栄養や食事メニューだけは、国から支援して無償化にしてほしい
- ・医療費と同じように、どの子も給食を無償化してほしい。どんな家庭、事情がある子どもも、余計なことを気にせず安心して食を楽しめるといい。そういう意味で言えば、無償化を義務教育に限定せず、高校生にも安心して学校で食を保障してほしい。
- ・無償化は難しいと思うので、今より少しでも金額を下げしてほしい。給料もなかなか上がらないので、3人分の支払い、キツイ。
- ・給食費無償化の市町村が増えてきていて、とても羨ましいです。住んでる場所が違うだけ、子どもの人数が違うだけで年に何十万もの負担差がきついです。これが、最短で9年、兄弟がいればもっと長い年月をこの金額を払い続けると考えるだけで今後のこの子達を育てる上での貯金など、未来が不安でしかないです。
- ・必要な予算を確保して無償化することは当然だと思う。所得に関する課税は、住民税で調整すべき。人口増（子供）は、目下社会保障の観点からも全世代でカバーすべき問題。

<無償化受けていない人>

<家庭の状況に関わらず公平に支援>

- ・児童生徒の給食費は、一律に無償化してほしい。世帯収入などによる給食費の徴収は、食材の量や質の確保や公平な負担の観点から疑問を感じる。
- ・給食費免除は 平等にしてほしい。
- ・給食費が無料とそうじゃない地域があることは不満。少子化対策も含めて平等にほしい
- ・学生一律、無償化にしてほしい。一部の方だけの無償化は、今の御時世不公平に感じます
- ・全員無料にしてほしい。平等に。
- ・給食、大変ありがたく思っています。ただ、市町村によって、無償や半額負担などの補助がある一方、沖縄市は第三子からの補助など、なかなか補助の恩恵が得られないのはどうかと思います。給食費の補助は、第一子からお願いします。また、所得に関わらずを希望します。
- ・給食費を年収で金額や補助を決めるのは不満がある。一律無償化にしてほしい。年収がある人にだけ負担をかけて収入が少ない人のサポートし続けるにも限度ある。

<市町村や学校によって取扱いに差が出るのは不公平>

- ・子どもの三食のうち一食を、信頼できる形で提供いただいていることに感謝しています！給食費は地域によって未払いの多い少ないで不公平も出るかと思うので、一律無料にすることは、大変意義のあることだと思います。
- ・海外と比べて、日本の公立学校給食制度はかなり充実していてとても誇りに思います。少子化対策の一つとして是非「無償化」でこれまでの質の良い学校給食を提供していただきたいです。全国、住んでる地域によって給食費無料だったり、負担させていたり、とても不公平だと思います。
- ・給食費についてですが、住む自治体によって無償化など支払いが異なることがとても気になります。
- ・給食があることで、子ども達が皆同じ食事が出来ること、親の負担が無いことには感謝しています。ただ、住んでいる市町村で給食費が違うのは不平等だと思います。その辺はどうかしていただきたいと、ずっと思っていました。
- ・市町村によって給食費が無料のところがあるのを子どもの教育に対して不平等を感じるので、沖縄県で一律に無償化して欲しい。
- ・義務教育のあいだは、私立学校でも無償化にしてほしい。経済的に余裕がある家庭ばかりが私立学校に通ってるわけではない。子供は、どこの学校に通おうが平等に扱って欲しい。(子供も大人もみんな平等)

<負担は生じてもよい・値上げは仕方ない>

- ・一律に給食費無償化をする必要はない。家計が厳しい家庭のみでいい、その予算を教材費に充てるべき。
- ・安心安全である食の提供を期待します。安心安全が保障されるなら給食費の値上げも仕方ないと思います。
- ・無償化の話が出ていますが、食べた分の食費はちゃんと、保護者に負担させていいと思います。経済的に厳しい方々は就学援助でカバーされています。
- ・子供たちはいつも美味しい給食だと話しています。大変ありがたく思っています。子供たちの給食費は親が払うのは当然だし、値下げも補助も要らないのでこれからも美味しい給食をよろしくお願いします。

<無償化受けていない人>

<給食の量と質の保障・充実>

- ・ 質や量を維持し、値上げしないで済めばありがたい。成長期の子も達もしっかり栄養、楽しく食事がとれるといいなと思う。
- ・ 給食費の無償化などにより子供達が食する質が悪くならない様に配慮してもらいたい。食は身体作りの土台なので、安心安全の提供でなくてはならないと思います。
- ・ 現状の量では足りない日があるとのこと。値上げしても良いので量も質も子どもの発達に必要な栄養価が摂取できるような食事を提供してほしい。
- ・ 献立に質素の時や豪華な時の差がありすぎて栄養バランスが良くない時があるので栄養バランスが平均的にしてほしいです。量も増やして欲しいです。
- ・ 給食無償化になって品数や質が落ちるなら無償化じゃないほうが良いのかな?と思う
- ・ 現在、本部町では給食費を町が負担してくれていてとても助かっています。値段は上げて欲しくないですが給食の質が落ちるのは不安です。
- ・ 給食費の負担が減れば嬉しいですが、質が落ち、量が少なくなるのは違うかなと。お金を払ってでも、子供達が楽しみになるようなメニューでお腹いっぱい満足できる給食が良いです。いつもありがとうございます。
- ・ 給食の量は、かなり少ない。帰って来てすぐにご飯食べて、夜も食べます?? 成長期に部活もしながらは、過酷に思います。
- ・ 品数がなさすぎる、量も少ない 真面目に支払いしてる人にしわよせがくるような給食は改善すべき
- ・ 子ども達に美味しい給食提供できるように日々努力されてると思いますが、栄養面と量は増えてほしいです。食事へ安全管理をよろしくお願いします。
- ・ 品数・量が少ない。献立を見て毎月びっくりする。実際、子ども達は帰ってくるとすぐにお腹を空かせていて給食足りなかったと冷蔵庫をあさる。多少金額を上げてでももう少し品数を増やして欲しい。
- ・ 中学生の給食にしては、量が少ないかなと子ども達から意見を聞くことが時々あります。
- ・ 量や品数が極端に少ないと思います。
- ・ 少ない品数で、バランスを考えてるのかもしれませんが、汁物がない日が多いのが少し残念です。休み時間も短くなり、給水するタイミングがつかめない低学年生は、給食でもう少し水分と塩分補給出来たらいいなと思いました。なので、汁物（スープ、味噌汁）があるメニュー献立を増やして欲しいです。
- ・ 品数を増やして欲しい。献立表だけでは、量や内容が分かりづらい。学校のHPなどで、画像を掲載してほしい。
- ・ 地産地消や郷土料理も大事だとは思いますが、そこへのこだわりが少し強すぎる気がします。そんなに沖縄の料理を多く取り入れなくてもいいし、子どもが食べやすいようなメニューでいいと思います。それから、品数が少ないと驚く日があります。しょうがないとは思いますが、もし改善してもらえれば助かります。
- ・ たまに寂しいと感じるくらい品数が少ない日がある。
- ・ デザートが少ない為、増やしてほしい 子供たちのモチベーションに繋がる為

<無償化受けていない人>

<給食に対する感謝・助かっている>

・いつも安心安全な給食提供ありがとうございます！『今日の給食美味しかった』『明日の給食何かな？』と子ども達が毎日口にしています。これからも子ども達の成長の為に安心安全かつ美味しい給食提供を宜しくお願いします！

・いつも美味しい給食をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

・いつも美味しい給食提供していただいて、本当に感謝です。我が子全員、給食が大好きで、毎晩給食の話が出てくるし、おかわりするくらい毎日楽しみにしています。でも、クラスの中には量を減らす子どもたちもいるようで、残飯が出るのが、心が痛いようです。何か解決方法や対策があればいいなと思うばかりです。

・無添加の食材が含まれていたり、県産の料理や他国料理もあったり献立が充実しており感謝しています。これからも栄養豊富な給食の提供を宜しくお願い致します。

<地元食材の利用・郷土料理>

・もっと地元のものを使った方がいいと思う。給食費の値上げではなく、地域の農家さんから野菜を購入するなり、調味料にこだわったり、出汁を1からとったり。質素でいいからちゃんと栄養のあるご飯を食べさせてほしい。

・郷土料理や家庭でなかなか作れない料理を提供して頂きありがたいです。これからもよろしくお願いします。

・地域の食材を使った献立を子どもに提供することは、県外出身者の私にはとても難しいです。その点を学校給食で対応していただけて大変ありがたいと感じております。これからもよろしくお願いします。

<食育>

・食育（食に関すること全般） みんなで一緒に食べることの楽しさ 大切さ（食べるものが体を作るということ）旬の食材を学ぶこと トレサビリティ（食べるものはどこから来るのか）

・学校で自分たちで育てた野菜を給食に使ったりして、食育をして欲しい。

・特別支援学校で小学1年の時、ほぼ白米しか完食しなかった子が、先生たちの食育(声かけ)で、好き嫌いが無くなり完食するようになったので、普通の小学校でも給食にもっと時間をかけて食育することが大切だしSDGsに繋がると思います。

・子どもの成長や学習に学校給食の必要性は重要であると考えています。1番は栄養士さんが献立を作って下さって調理師の皆様が安全安心を心がけて作って下さっているのを保護者や子どもは信用していて毎日口にしています。家庭ではメニューが偏りますし、献立も多くは思いつかないため、給食での食育も子ども達にプラスになっていると思いますので頼りにしています。また、コロナ禍になって数年、学校給食のあり方が黙食となり1人席で食べるというのが習慣づいてしまっていますが、給食時の思い出というのは、みんなと楽しく給食時間を過ごしたのはとても印象強く覚えています。是非とも、本来のあり方で、机をくっつけてお友達同士で給食時間を過ごさせて欲しいと私は思います。何よりも子ども達の意見に耳を傾け子ども達の為に改善して頂けたら幸いです。

<その他>

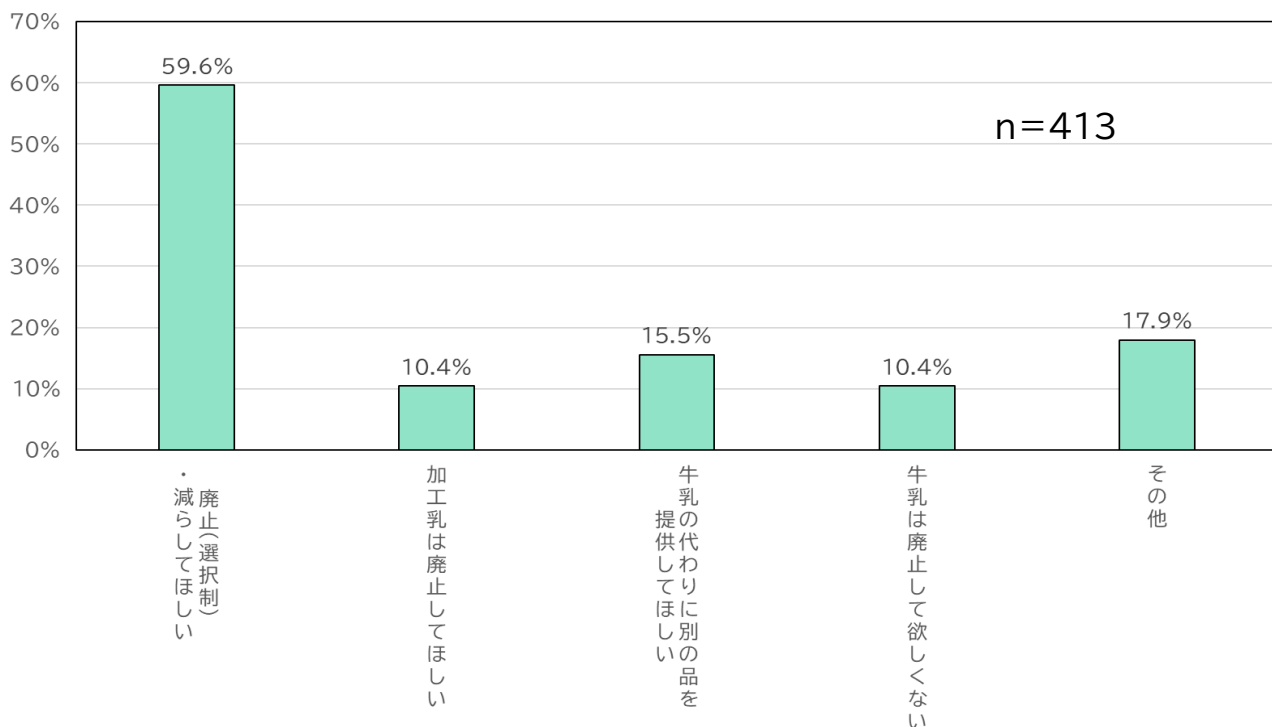
・残量がとても多いと聞きました もったいないです。

・カロリーのみの計算ではなく、しっかりした食事をだしてほしいです。もし、厳しいのであれば給食を廃止にして お弁当持参してほしいです

・中学校給食の献立で、辛味の物が出てくるが辛くて食べれない場合がある。

<牛乳に関するご意見>

牛乳に関するご意見は多数あったが、特に牛乳に関しては意見が分かれている。「廃止（選択制）・減らしてほしい」の意見が多数であるが、「牛乳は廃止して欲しくない」の意見もある。



<廃止（選択制）・減らしてほしい>

・牛乳廃止にして欲しいです。

・牛乳は必要ですか？1日に余る牛乳の量をみると牛乳は選択にしてもいいと思います。廃棄する量の多さにSDGsを考えるなら見直しは必要があるのではないかと思います。

・牛乳は別に必要ないかなと思います。学校などでは体にいいと教えますが、実際はそうではないので。

・牛乳を廃止してほしい理由 飲まない生徒が多く、破棄しているから

・牛乳は廃止にして、お茶でも良いと思います。

・牛乳は苦手、アレルギーもあるので廃止してもいいと考えてます。水筒の飲み物でいいです。それよりは子どもが喜ぶメニューや食材、栄養にお金を回して欲しいです。

・牛乳はなくして、その分の費用を肉や魚、野菜などに配分して欲しい

・オーガニック給食を検討していただきたい。そして、地域のものを優先的に利用できるとなお良いと思います。また、牛乳は強制しないでください。

・牛乳は、希望する人がお金を出して飲んででもいいと思います。私の子どもたちではないですが、牛乳が苦手な子どもは、牛乳を飲むことが苦痛を感じるだろうし、先生たちも飲ませるのに、大変だと思います。アレルギー対応も、先生達任せでは大変だと思います。アレルギーのある子は、弁当持参でいいと思います。

・牛乳廃棄が多いなら、あらかじめ飲まない、飲めない子の人数を差し引いて提供したら良いのでは。半強制して飲ませなくてもいい。既に実施していて廃棄が多いなら、個人提供ではなく、1Lパックでコップに飲みたい子だけ入れて提供はできないのか？

＜牛乳に関するご意見＞

＜加工乳は廃止してほしい＞

- ・赤箱牛乳を与えないでほしい。加工乳製品ではなく牛乳を与えてほしい。
- ・給食ありがとうございます。本当に感謝しております。牛乳、乳製品に関してですが、沖縄では特に牛乳の確保が難しいと聞いております。それは現在の状況から見て仕方のない事だと理解しております。ですが加工乳で代替する必要はないと思います。牛乳の提供が難しい日は受け入れます。
- ・牛乳の供給不足を補うために加工乳が提供されるが、それはやめてほしい。義務教育での給食の牛乳は市場より優先させてほしい。なぜなら、給食でしかバランスのとれた食事を取れない児童・生徒もいる。確かに牛乳を飲まない子も増えているが、まずは保証はしてあげるべきだと思う。
- ・牛乳を加工乳にかえる日もあると聞いてます。加工乳にかえるくらいなら牛乳は週2回とかでもいいのかと思います。

＜牛乳の代わりに別の品を提供してほしい＞

- ・牛乳は食育の観点からも不要と思います。お茶や水ではダメなのでしょうか。どう考えても、ご飯味噌汁に牛乳はおかしな組み合わせです。みなさん普段家でご飯食べながら味噌汁飲みながらゴーヤーチャンプルー食べながら牛乳飲まないですよ。
- ・牛乳は、生乳ではなく、カルシウムや低脂肪などの栄養補強や成分調整されているものがよいのでは！と思います。または、牛乳無しにして、汁物を必ずメニューに入れる方法も考えても良いのでは！とも思います。
- ・牛乳をR-1に変更して、免疫力が上がるのか試して欲しいです 一学期のみの期間限定でも良いので
- ・カルシウムは牛乳からじゃなくていいと思う 必要だとわかるが摂取しないと意味がない おいしくカルシウムがとれるジョアやふりかけなどのほうが残量もなくいいと思う 家ではそうしている！牛乳の中でも加工乳は飲みにくいようで、よく子供と話します。検討してほしい！
- ・給食の時はいつも牛乳なので、たまには違う飲料も提供してほしい。

＜牛乳は廃止して欲しくない＞

- ・現在牛乳が廃止されているが、復活してほしい。あらかじめ牛乳が嫌いな子で飲まないと決めている子の分は減らして発注するなど工夫すればいいと思う。特に成長期には必要なメニューと考えているので、検討ください。
- ・牛乳が廃止されましたが、成長期に必要な栄養であるので、追加料金してでも取り入れて欲しい。
- ・牛乳が廃止になり子供が残念がっている。復活させて欲しい。

＜その他＞

- ・我が家は、学校から配布される献立表を参考にしながら、夕飯を作る時もあります。毎日、栄養価の高い違うメニューで給食を作ってください感謝いたします。牛乳嫌いな娘は、たまにでてくるミルメークのおかげで少しずつ克服して、今では牛乳飲めた！と、嬉しそうに話してくれます。これからも地産地消の美味しい給食作りを宜しくお願い致します。
- ・牛乳が残ってるようなのもったいないです。また、食べ残しが多いと聞いてます。廃棄ロスのため子供が残さず食べれる給食がいいと思います。
- ・牛乳苦手な子には、ココアパウダーを家庭から持参する許可を与えて欲しい。

※自由回答の内容に記入された意見等について、原則、原文を掲載しております。

別紙

回収率について

本調査は、学校経由で児童生徒 1 人につきアンケート依頼文書を 1 枚配布した。

回答は 1 世帯で 1 回答としていることから、正確な回収率を算出することができない。

よって、回収率は推計値として以下のとおりとする。

- 児童生徒数(配布数) 151,685 人
- 1世帯あたりの小中学生数 1.69(設問2より推計)
- 配布世帯数(推計) 89,754 世帯(151,685 人÷1.69)
- 回収数 19,496 人
- 回収率(推計) 21.7%(19,496 人÷89,754 世帯)